

平成29年4月20日

堺市

福泉中央小学校外壁改修外工事の設計図書の訂正について（通知）

福泉中央小学校外壁改修外工事の設計図書等（図面、参考内訳明細書）について、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

記

1. 図面の訂正

(1) 訂正箇所

- ・図面 A-9、A-17～30

(2) 訂正内容

- ・別紙1のとおり

2. 参考内訳明細書の訂正

(1) 訂正箇所

- ・参考内訳明細書（直接工事費） P.8、P.14、P.21、P.22、P.28～P.30

(2) 訂正内容

- ・別紙2のとおり

図面正誤表

工事名称: 福泉中央小学校外壁改修外工事

図面No.	図面名称	訂正箇所	誤	正	備考
A-9	外壁改修施工標準図(2)(アルカリ骨材)	外壁改修リスト表(アル骨)内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-9	外壁改修施工標準図(2)(アルカリ骨材)	外壁改修リスト表(アル骨)内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-9	外壁改修施工標準図(2)(アルカリ骨材)	外壁改修リスト表(アル骨)内 数量	50.4㎡	4.4㎡	修正
A-17	1階平面図(現況図)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-17	1階平面図(現況図)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-18	1階平面図(改修図)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-18	1階平面図(改修図)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-19	2階平面図(現況)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正

図面No.	図面名称	訂正箇所	誤	正	備考
A-19	2階平面図(現況)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-20	2階平面図(改修)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-20	2階平面図(改修)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-21	3階平面図(現況・改修)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-21	3階平面図(現況・改修)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-22	4階平面図(現況・改修)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-22	4階平面図(現況・改修)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-23	屋根伏図 塔屋屋根伏図(現況)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-23	屋根伏図 塔屋屋根伏図(現況)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-24	屋根伏図 塔屋屋根伏図(改修)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正

図面No.	図面名称	訂正箇所	誤	正	備考
A-24	屋根伏図 塔屋屋根伏図(改修)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-25	立面図1(北側立面・西側立面)現況図	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-25	立面図1(北側立面・西側立面)現況図	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-26	立面図1(北側立面・西側立面)改修図	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-26	立面図1(北側立面・西側立面)改修図	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-27	立面図3(南面・東面)現況図	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-27	立面図3(南面・東面)現況図	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-28	立面図4(南面・東面)改修図	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-28	立面図4(南面・東面)改修図	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-29	断面詳細図1(教室棟)	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正

図面No.	図面名称	訂正箇所	誤	正	備考
A-29	断面詳細図1(教室棟)	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-30	断面詳細図(2)渡廊下	図面内 改修内容 ⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正
A-30	断面詳細図(2)渡廊下	図面内 改修内容 ⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)	修正

《 改修施工数量表 (アル骨) 》					
適用	項目	改修内容	参照図番号	設計数量	設計変更後数量
	1. モルタル浮き部 壁、梁、柱	はつり工法	A-51	1,601 (㎡)	(㎡)
	2. 開口部抱き部 (≤ 100) 開口部抱き部 ()	はつり工法	A-51	351 (㎡)	(㎡)
	3. 窓面台部 (< 100) 窓面台部 (100 ~ 200)	はつり工法	A-55	247 (㎡)	(㎡)
	4. 庇先端部	はつり工法	A-52	(㎡)	(㎡)
	5. 庇鼻先部 (100 ~ 200) 庇鼻先部 ()	はつり工法	A-52	76.4 (㎡)	(㎡)
	6. 庇上裏部	はつり工法	A-53	(㎡)	(㎡)
	7. 床版先端部	はつり工法	A-52	73.2 (㎡)	(㎡)
	8. 床版鼻先部 () 床版鼻先部 ()	はつり工法	A-52	(㎡)	(㎡)
	9. 床版上裏部	はつり工法	A-53	(㎡)	(㎡)
	10. 巾木部 (300 ~ 500) 1階巾木 巾木部 (300 ~ 500) 1階巾木 巾木部 (~ 100) 庇巾木	はつり工法	A-52, A-54	94.6 (㎡)	(㎡)
	11. パラベットの笠木部 (300 ~ 400) パラベットの笠木部 ()	はつり工法	A-55	150 (㎡)	(㎡)
	12. ひび割れ部	Uカットシーリング材充填 自動式低圧樹脂注入	A-57 A-58	1 (㎡)	(㎡)
	13. 露筋部	露筋処理	A-56	1 (㎡)	(㎡)
	14. じゃんか	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)
	15. 躯体欠損	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)
	16. 躯体異物除去	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)

《 外壁改修リスト表 (アル骨) 》					
適用	記号	改修項目	改修内容	数量	設計変更後数量
○	①	外壁改修	外壁改修施工標準図による		
○	②	壁面取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び張り金物共) 新設	82.1 (㎡)	
○	③	飾り取替り	既設撤去処分、塩ビ製カラー (塗り) 新設	5 (ヶ所)	
○	④	天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)	50 (ヶ所)	
○	⑤	水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)	(ヶ所)	
○	⑥	鋼製建具塗装替え	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 SOP	3 (ヶ所)	
○	⑦	EXP. J改修	一時取外し復旧	93.5 (㎡)	
○	⑧-1	面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布	247 (㎡)	
○	⑧-2	バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: 防水モルタル下地のエポキシ樹脂塗布	72 (㎡)	
○	⑨	ネットフェンス撤去 (H-1: 250 基礎共 H-1, 500)	撤去処分 (基礎共)	108 (ヶ所)	
○	⑩	シーリング (※ 別仕様 W10~15)	化粧目地	718 (㎡)	
○	⑪	シーリング (※ 別仕様 W20~25)	打継ぎ目地	184 (㎡)	
○	⑫	シーリング (※ 別仕様打替え W20~25)	EXP. J取合い部	187 (㎡)	
○	⑬	シーリング (シリコン打替え W10~15)	開口部廻り	1067 (㎡)	
○	⑭	鉄部塗り替え	鉄部: RB-2処理の上 SOP塗装B種	0.8 (㎡)	
○	⑮	パーテーション (大平板) VP塗撤去 鉄枠: OP塗	パーテーション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗替	50.4 (㎡)	
○	⑯	コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水圧時下地調整 (フィラー処理)	184 (㎡)	

※ アスベスト含有建材も有る。

※ 適用欄に○印をつけたものを適用する。

外壁改修施工使用材料 (7M) 骨材反応様

1. シラン系浸透形吸水防止材
主成分が特殊変性シラン系モノマーで塗布含浸させることにより、吸水防止層を形成し雨水の浸入を防ぎ、躯体内部の水分を放出し耐候性に優れた材料である。

(性 状)
外 観 無色透明な液体
主 成 分 特殊変性シラン系モノマー
比 重 0.84 (Hタイプ) 0.80 (Sタイプ)
粘度 (25度) 3 CP
引 火 点 約12℃
貯蔵安定剤 20℃密封状態で1年

2. 亀裂防止ネット
ビニロン樹脂の素材で、コンクリート・モルタルの亀裂・収縮を防止する材料である。

(性 状)
外 観 たわみ・よじれがなく一様で貼付け作業に支障がないこと。
厚 み (mm) 0.25mm以上
重 量 (kg/㎡) 25g以上
引張強さ (kg) 20kg以上 (JIS L 1004)
伸 度 (%) 5%以上
耐アルカリ性 10%セメント上塗り液に、7日間浸漬し、浸漬しないものと比べて引張強さの低下がないこと。

(性 能)
耐アルカリ性
コンクリート・モルタルの亀裂防止

3. ポリマーペースト
防錆・防食ポリマーモルタル系塗材で、付着強さ、耐ひび割れ性、耐衝撃性に優れた高アルカリ層を形成する材料である。

【性状】

主 材	混和液	可使時間	1.5時間
外 観	粉 体 乳白色	収縮率	0.26mm/m
比 重	1.95 硬化体	曲げ強度	95.7kgf/cm ²
粘 度	60±3KU	圧縮強度	318 kg/cm ²
P H	10±0.5		

※ 使用目的
コンクリート断面保護及び接着バインダー

4. 既調合ポリマーセメントモルタル (JIS A 6203)
(コンクリート埋め戻し、庇上裏埋め戻し)
太平洋マテリアル(株) RF-モルタル
ショーボンド建設(株) ライオンGRLC
ユニシ(株) カーボニックセメント
太平洋マテリアル(株) AR31
同等以上

5. 現場調合ポリマーセメントモルタル (JIS A 6203に準ずる)
(上記以外の埋め戻し) 配合率等は製造所仕様による。
日本化成(株) ハイフレックスHF-1000
太平洋マテリアル(株) CX-B
同等以上

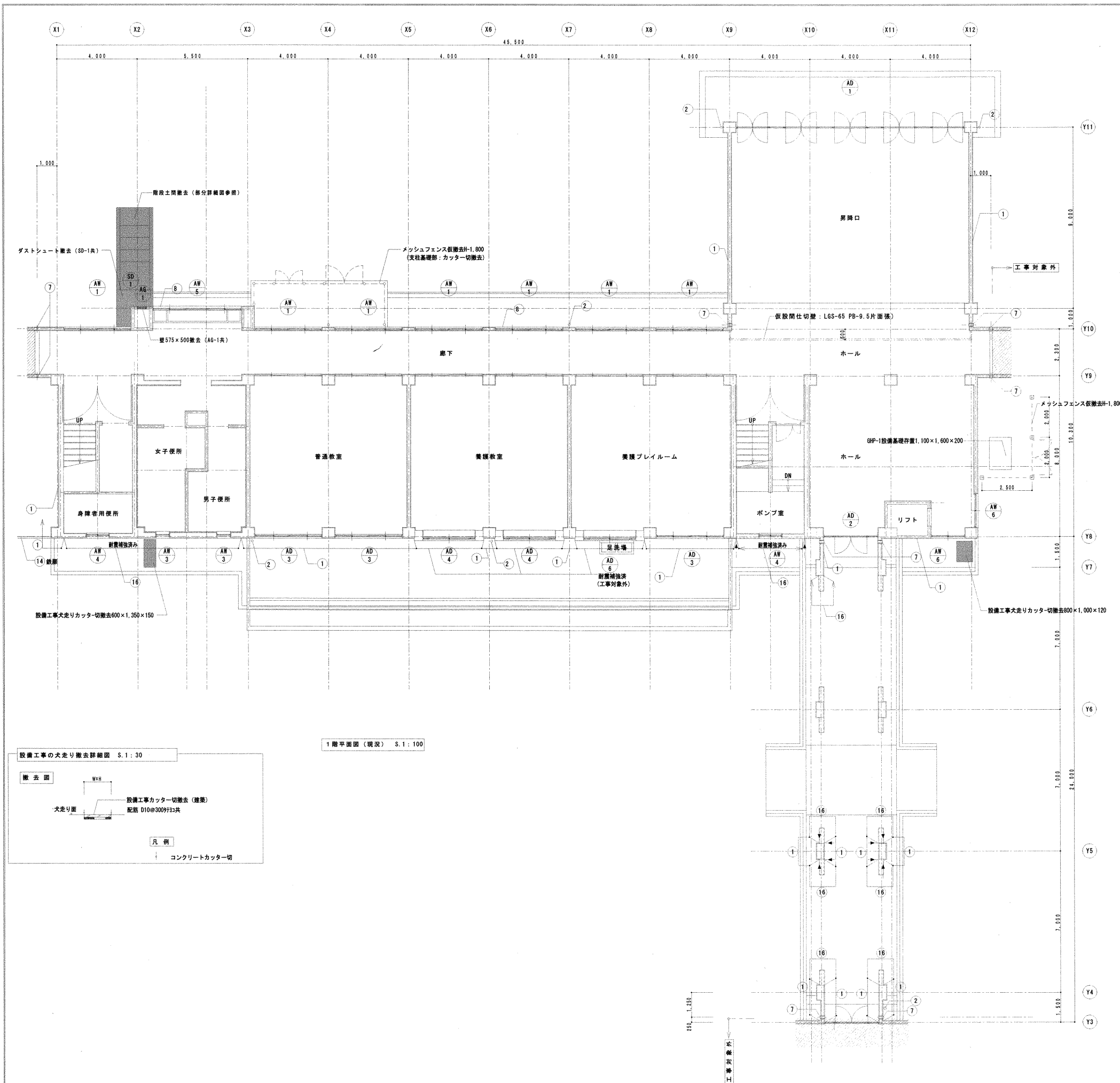
6. 外装薄塗材 E (可とう形)
弾性塗膜で下地の亀裂を吸収し、雨水の浸透を防いで躯体を保護する材料である。

使用材料 (JIS A 6909 規格品)
ダイフレックス(株) ダイヤダンセイリシン
菊水化学工業(株) キクスイ弾性リシン
エスケー化研(株) ソフトリシン
同等以上

訂正前

平成27年 2月作成

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
外壁改修施工標準図(2) (アルカリ骨材)		工事発注日	-
		SCサイズ	-
		原寸縮サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当	担当	担当	担当
09		A	
原寸図 0 25 50 75			



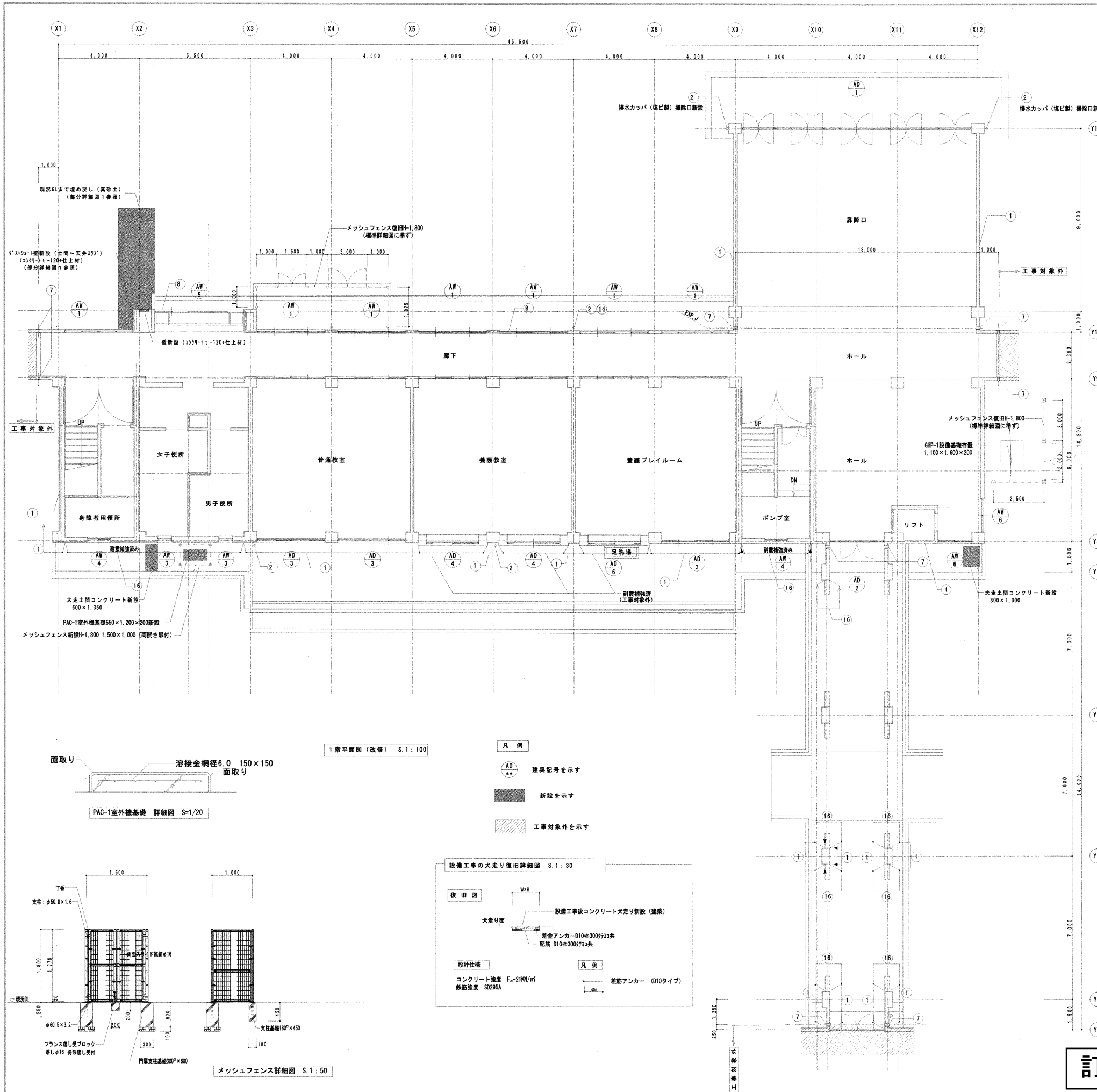
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具塗替	下地調整R0種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し後復旧
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上排水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: 防水モルタル下地の上ウレタン塗膜
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (タリウ) W10-15)	化粧目地
⑪ シーリング (タリウ) W20-25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (タリウ) W20-25)	EXP. J 取合い部
⑬ シーリング (タリウ) W10-15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R0-2処理の上 SOP塗膜6種
⑮ パーティション (ガラス) VP塗撤去 鉄枠: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄下地調整 (ファイラ処理) 外装用薄塗材 E 塗
A アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 歩歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/8.0㎡程度)
B 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
C 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
D 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
E 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
F 横引きルーフトレ (鋼鉄製コールドール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
G EXP. J 金物 (バラベツ)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
H 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
I バラベツ笠木 (防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
J 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
K 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
→	シーリング PV-2 (ポリウレタン系)
→	範囲の始点 終点 を表す
→	アスベスト含有建材を示す

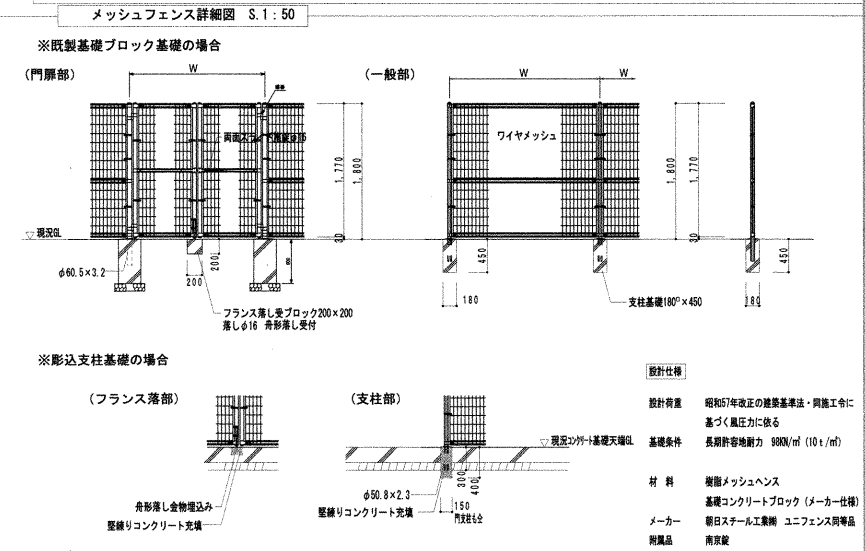
AD	器具記号を示す
■	撤去を示す
---	仮設内部間仕切壁を示す (軽量鉄骨壁下地 LGS-65 PB t=9.5片面張 天井高2,730)
■	工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
		工事発注日	
1階平面図 (現況図)		SCサイズ	1/30, 100
		原寸紙サイズ	A 1
課長	課長補佐	係長	主査
担当	担当	担当	担当
原寸図		0 25 50 75	

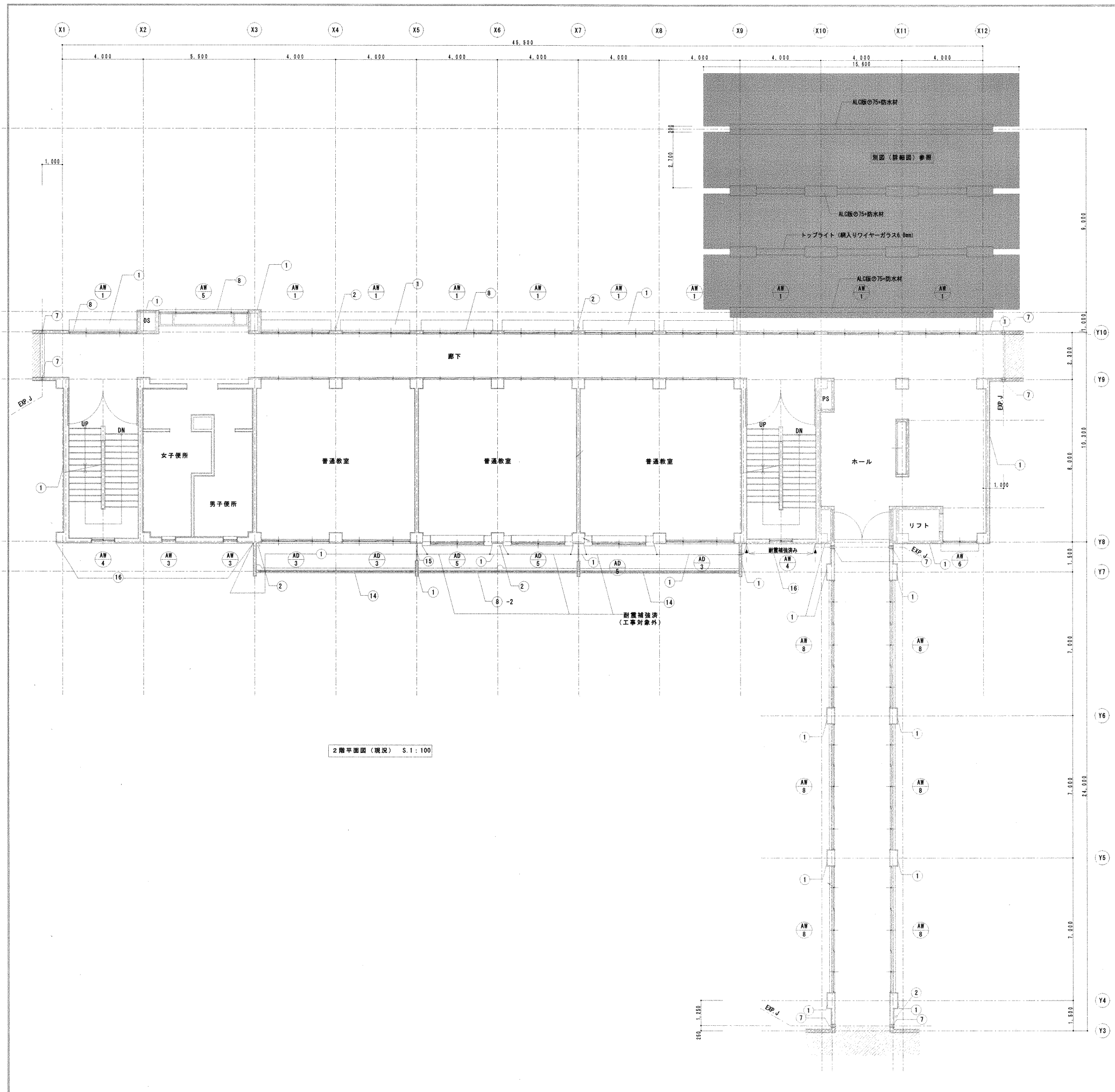


改修項目	改修内容
1 外壁改修	外壁改修工事標準図による
2 壁紙取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び埋み金物共)新設
3 断り断り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
4 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
5 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
6 鋼製器具塗装替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 S&OP塗
7 EXP-J改修	一時取り外し復旧
8-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛
8-2 バルコニー窓木:人研ブロック	バルコニー窓木:防水モルタル下地のウレタン塗膜
9 ネットフェンス撤去(H-1:250 基礎共H-1,500)	撤去処分(基礎共)
10 ツーリング(※別冊 W10~15)	化粧目地撤
11 ツーリング(※別冊 W20~25)	打継ぎ目地
12 ツーリング(※別冊打替え W20~25)	EXP-J取合い部
13 ツーリング(※別冊打替え W10~15)	開口部廻り
14 鉄部塗り替え	鉄部:SP-2処理の上 S&OP塗膜8種
15 パーティション(大平屋)VP塗撤去 鉄部:OP塗	パーティション:ケイカル板EP塗撤去 鉄部:S&OP塗
16 コンクリート打放しの上 外装用薄塗材E塗	高圧水洗浄下地調整(ファイラー処理) 外装用薄塗材E塗
イ アスファルト防水の上押しコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(深き、不揃調整) シート防水層増設 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押しレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ニ 防水立上り(アスファルト露出防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋ましのこと
リ 横引きルーフドレン(鋼製製コルタル焼付け)	ストレッチャー・防水層撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP-J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヨ バラベツト笠木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工



福泉中央小学校外壁改修外工事			設計完了日	2016年12月															
1階平面図(改修図)			工事発注日																
			S/Cサイズ	1/30.50.100															
			原寸紙サイズ	A1															
<table border="1"> <tr> <th>課長</th> <th>課長補佐</th> <th>係長</th> <th>主査</th> <th>担当者</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			課長	課長補佐	係長	主査	担当者						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">株式会社</th> </tr> <tr> <th>総務</th> <th>担当者</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>	株式会社		総務	担当者		
課長	課長補佐	係長	主査	担当者															
株式会社																			
総務	担当者																		
			縮尺	18															
				A															

訂正前



2階平面図 (現況) S.1:100

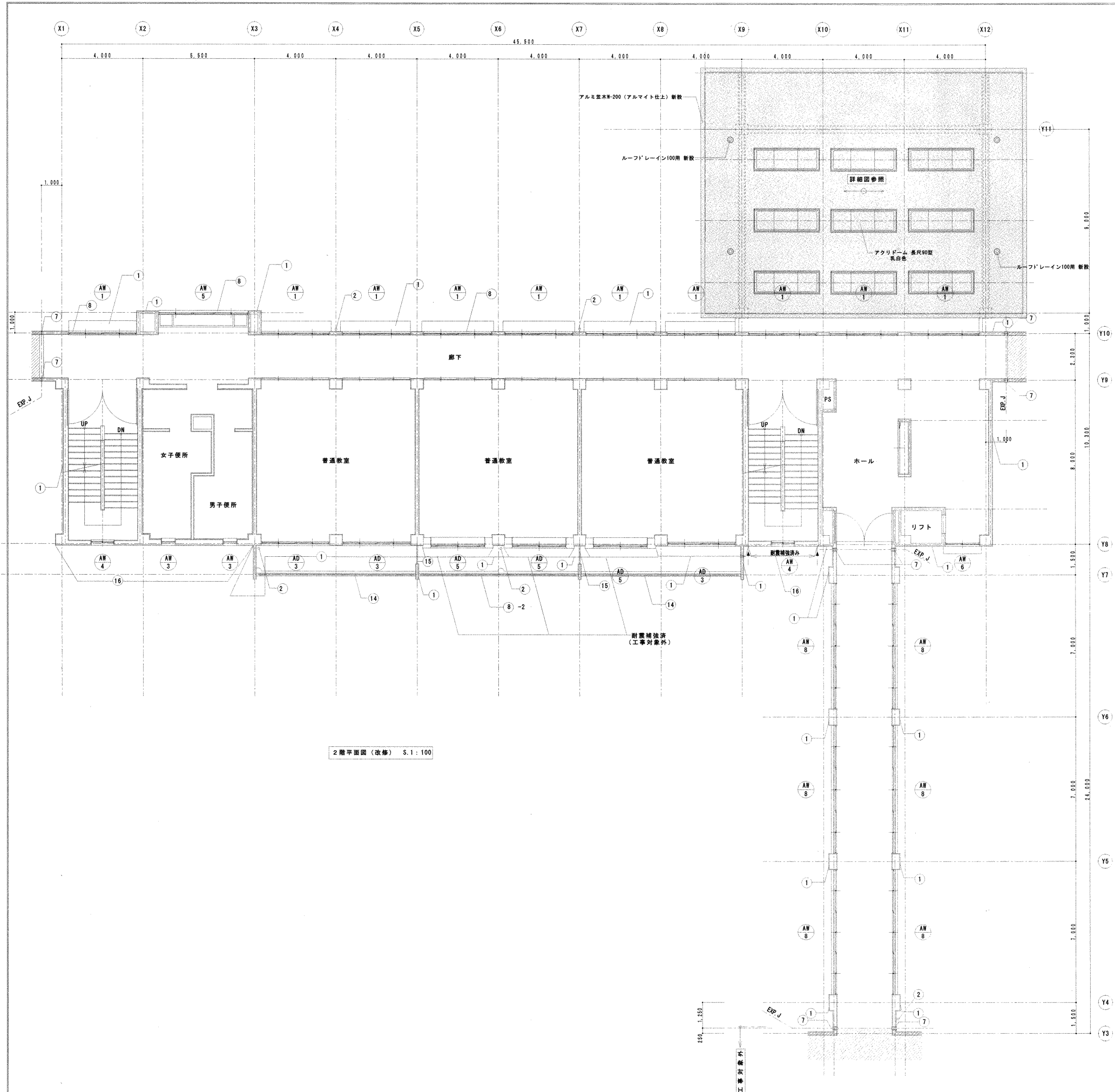
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 壁種取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び痛み金物)新設
③ 飾り柄取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ E X P. J改修	一時取り外し後取付
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニー窓木:人研ブロック	パルコニー窓木:防水モルタル下地のウレタン塗装
⑨ ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タ'約) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング(タ'約) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タ'約) W20~25)	E X P. J取合い部
⑬ シーリング(タ'約) W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:R2処理の上 SOP塗
⑮ パーティション(タ'約) W10~15)	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄棒:SOP塗
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層設置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレ(鋼鉄製コルタル焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ E X P. J金物(バラベツ)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ヨ バラベツ窓木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
▲	シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
—	範囲の始点 終点を表す
☁	アスベスト含有建材を示す

凡例	
AD	建具記号を示す
■	撤去を示す
▨	工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
2階平面図 (現況)		工事発注日	
原寸紙サイズ		縮尺	1/100
原寸紙サイズ		縮尺	A 1
市長 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者 		株式会社 建築研究所 T-77 総括 担当者 	
原寸図		0 25 50 75	



2階平面図 (改修) S.1:100

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 壁紙取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び張り金物共) 新設
③ 断り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (蓋付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP60新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具差接替え	下地調整R日種 鎖止めJIS K 5674 S O P 並
⑦ EXP. J改修	一時取り外し後再付
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニ窓木: 人研ブロック	パルコニ窓木: 防水モルタル下地の上ウレタン塗
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1; 250 基礎共 H=1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※90以内 W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング (※90以内 W20~25)	打隠目地
⑫ シーリング (※90以内打替え W20~25)	EXP. J取合部
⑬ シーリング (90以上打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R2-2処理の上 S O P塗
⑮ パーテーション (大平板) VP塗撤去 鉄枠: OP塗	パーテーション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: S O P塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (フィルター処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt-20 一部撤去 (浮き、不揃調整) シート防水層厚量 機械固定 (貫出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフドレン (鋳鉄製コルタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP. J金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ パラベット窓木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

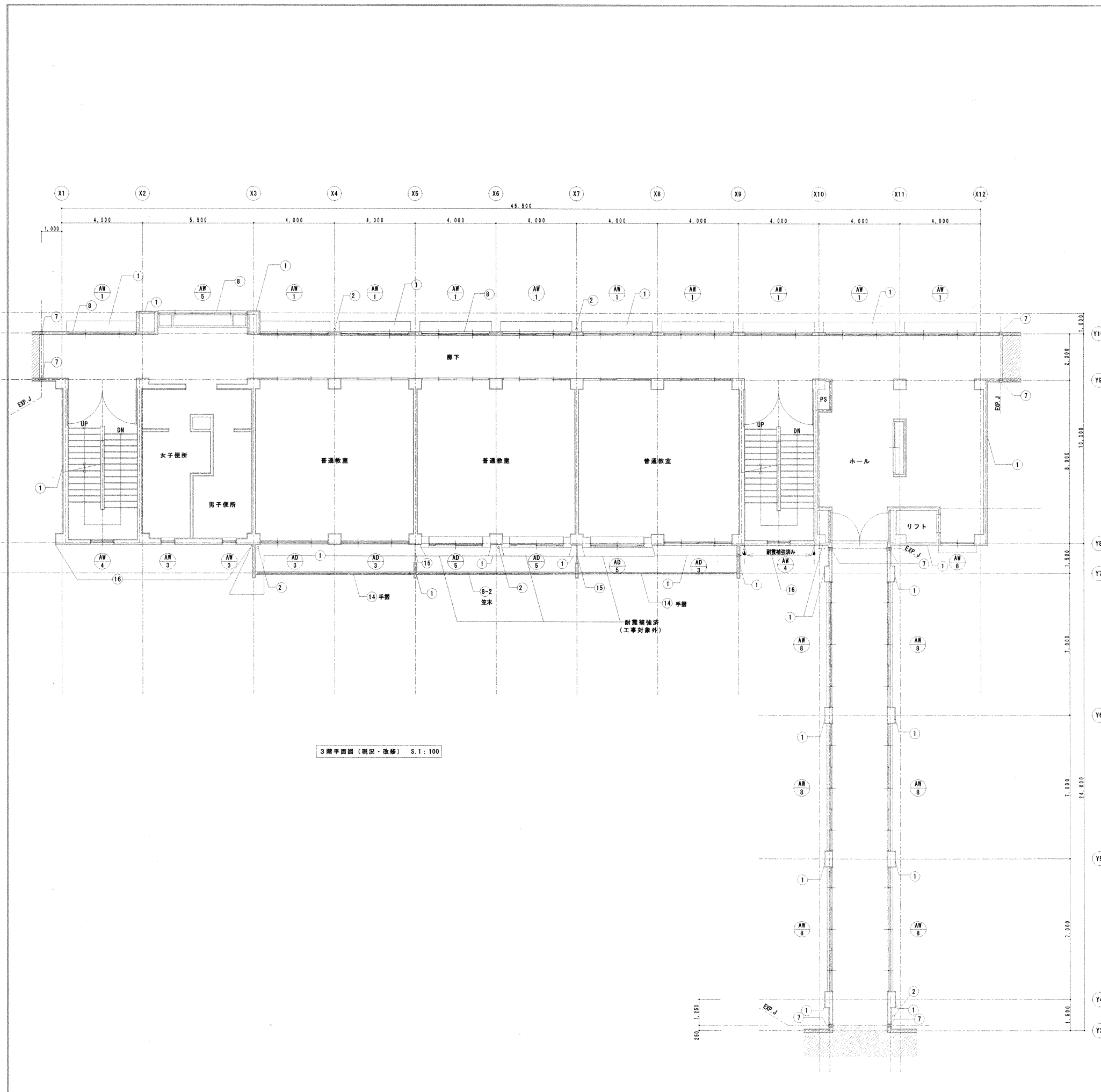
→	モルタルカッター切 を示す
→	コンクリートカッター切 を示す
▲	シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
○	範囲の始点 終点 を示す
○	マスベスト系補修材を示す

凡例	
AD	建具記号を示す
■	新設特を示す
■	工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
2階平面図 (改修)		工事発注日	
		S Cサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A 1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	担当者	担当者
20	A		

原寸図 0 25 50 75



改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 窓枠取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び隠み金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (蓋付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具差接替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP 塗
⑦ EXP、J改修	一時取り外し復旧
⑧-1 面台ブロック・人研ブロック	面台ブロック・人研ブロック クリーニングの上防水防止塗布 ワックス掛
⑧-2 バルコニー窓木：人研ブロック	バルコニー窓木：防水モルタル下地の上ウレタン塗
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※9/14) W10~15)	化粧目地撤
⑪ シーリング (※9/14) W20~25)	打隠目地
⑫ シーリング (※9/14) 打替え W20~25)	EXP、J取合い部
⑬ シーリング (9/14) 打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部：R2処理の上 SOP塗装
⑮ パーティション (大半部) VP塗替 鉄枠：OP塗	パーティション：ケイカル板EP塗新設 鉄枠：SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気層新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去 (湧き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定方法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレ (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP、J金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ヨ パラベット窓木 (防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
タ 控置架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

→	モルタルカッター切 を示す
—	コンクリートカッター切 を示す
▲	シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
—	範囲の始点 終点 を示す

☁️ アスベスト含有建材も示す。

凡例

AD 器具記号を示す

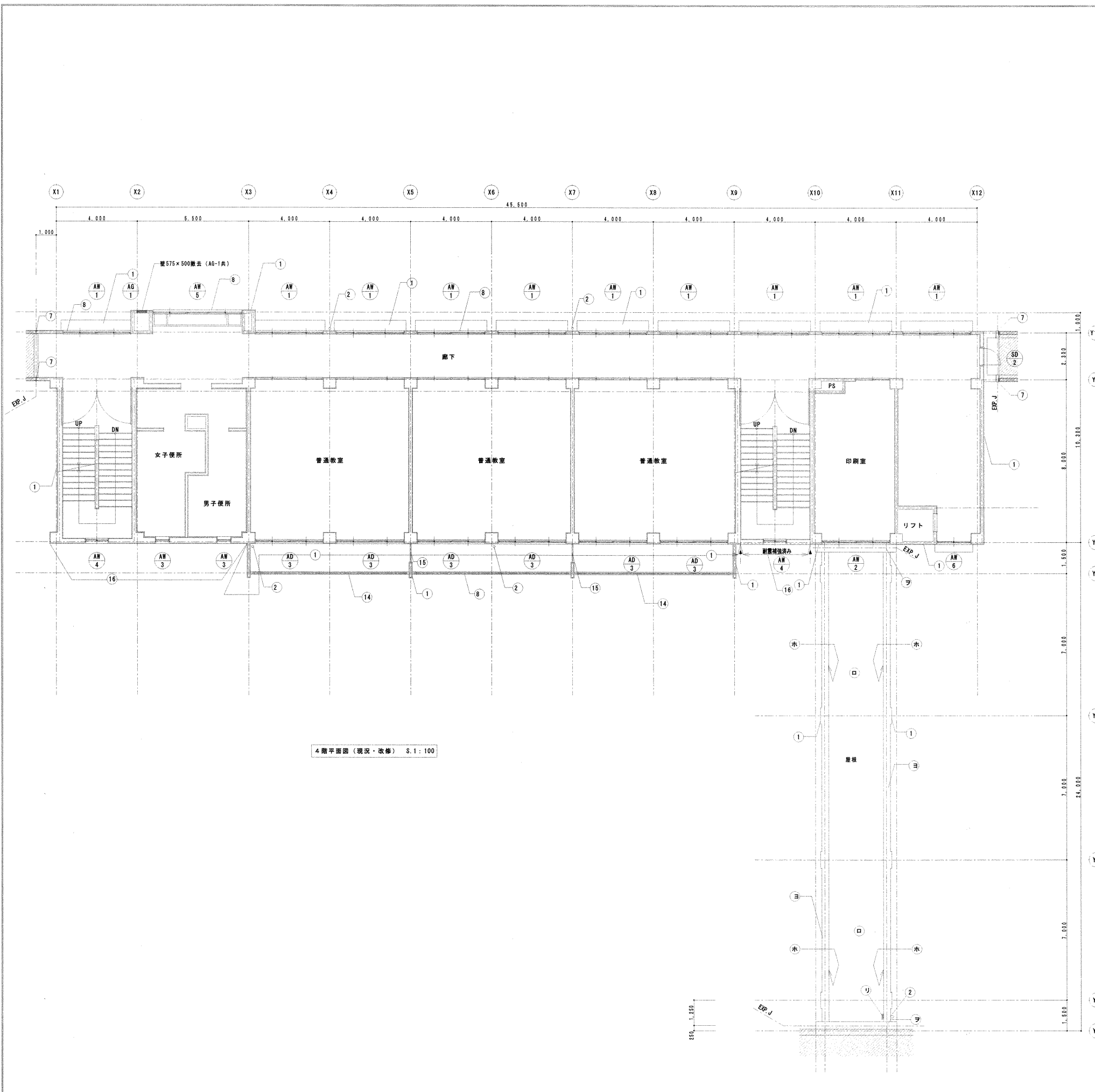
工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
3階平面図 (現況・改修)		工事発注日	
		S/Cサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A 1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	総括	担当者

21 / A



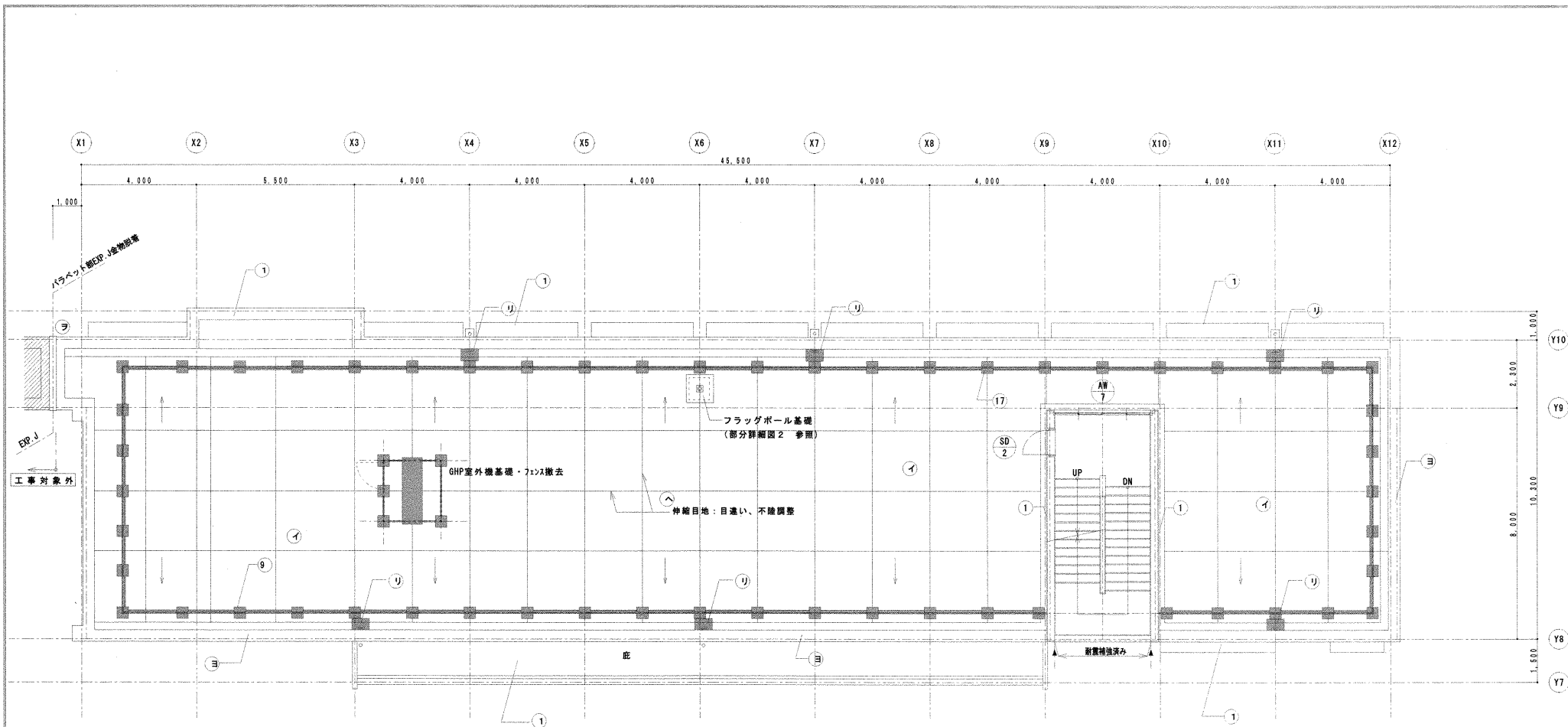


改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 堅固取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び張り金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建築鉄骨替え	下地調整R日種 網止めJIS K 5674 SOP 22
⑦ E X P、J改修	一時取り外し後取付
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上取排水止水樹脂塗布 ワックス換
⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地のウレタン塗膜
⑨ ネットフェンス撤去(H=1;250 基礎共H=1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タコメ) W10~15)	化粧目地軸
⑪ シーリング(タコメ) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タコメ)打替え W20~25)	E X P、J取合い部
⑬ シーリング(タコメ)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:PB-2処理の上 SOP塗膜R種
⑮ パーティション(大平型)WP塗撤去 鉄柱:DP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄柱:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ファイバー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 歩行・給排水工法 ステンレス製気管新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(厚さ、不陸調整) シート防水層付置 機械固定(露出工法) 新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレン(鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ E X P、J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト笠木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2) 施工
タ 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2) 施工
→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
▲	シーリング PU-2(ポリウレタン系)
---	範囲の始点 終点を示す
	アスベスト含有建材を示す
凡例	
AD	建築記号を示す
■	工事対象外を示す

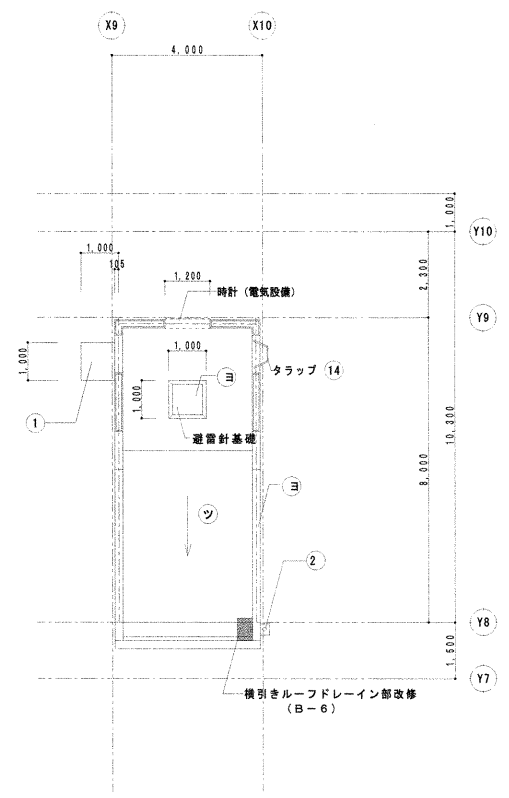
訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
4階平面図(現況・改修)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	担当者	担当者
22	A		





屋根伏図 (現況) S.1:100



塔屋屋根伏図 (現況) S.1:100

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修施工標準による
② 壁紙取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R8種 錆止めJIS K 6674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し保護
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上級水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニー笠木: 人研ブロック	パルコニー笠木: 防水モルタル下地の上ウレタン塗装
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1:250 基礎共 H-1.500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (タリウ) W10~15)	化粧目地地
⑪ シーリング (タリウ) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (タリウ) W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング (タリウ) W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R8-2処理の上 SOP塗装R種
⑮ パーティション: (水平型)VP塗撤去 鉄骨: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄骨: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気膜新設 (1ヶ所/8.0㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレングラブみ保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目違いはらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフトレイン (鋼製鉄コールドール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP. J金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
カ パラベット笠木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- 範囲の始点終点を表す

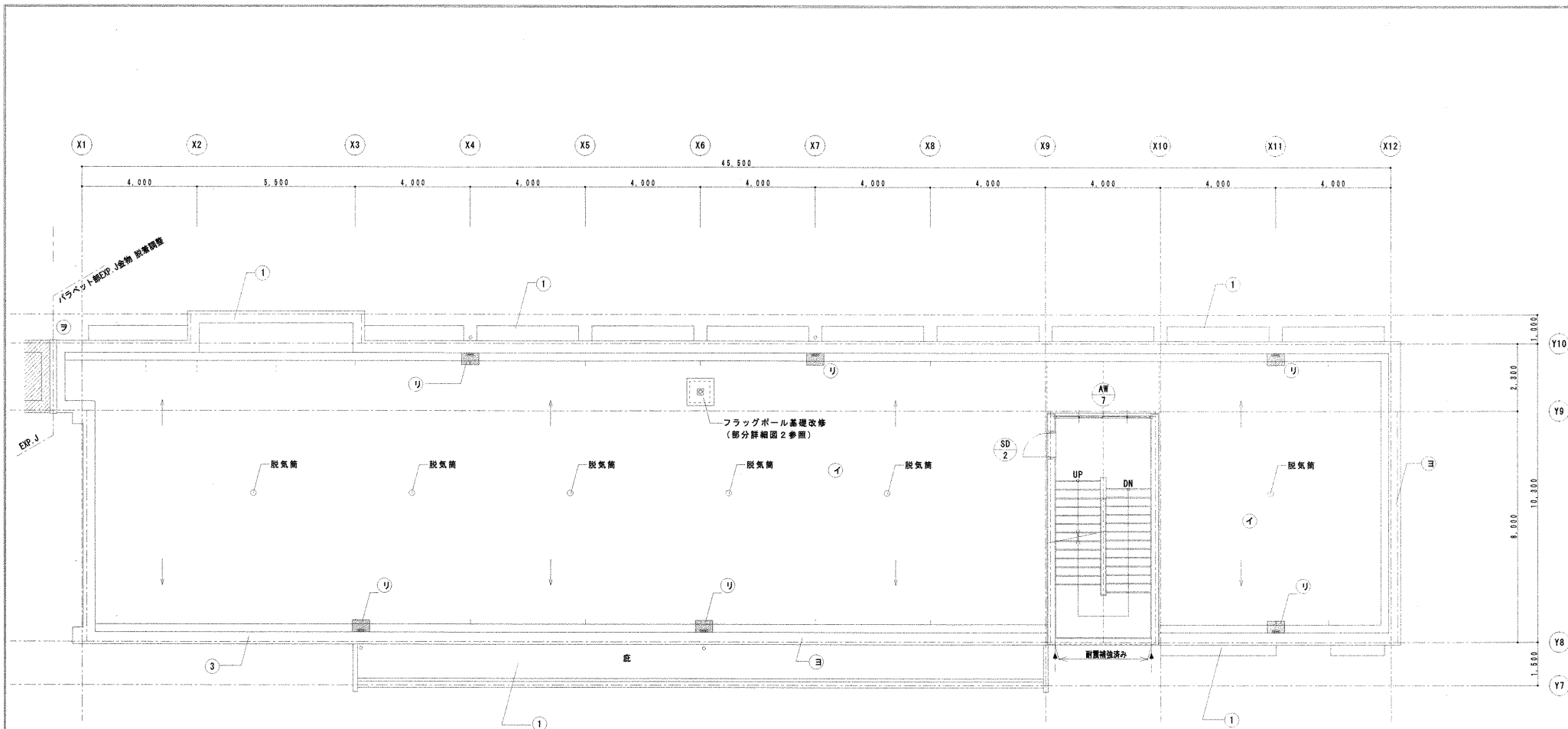
- 凡例
- AD** 建築記号を示す
 - 撤去を示す
 - ▨ 工事対象外を示す

マニマニ有る材料を示す

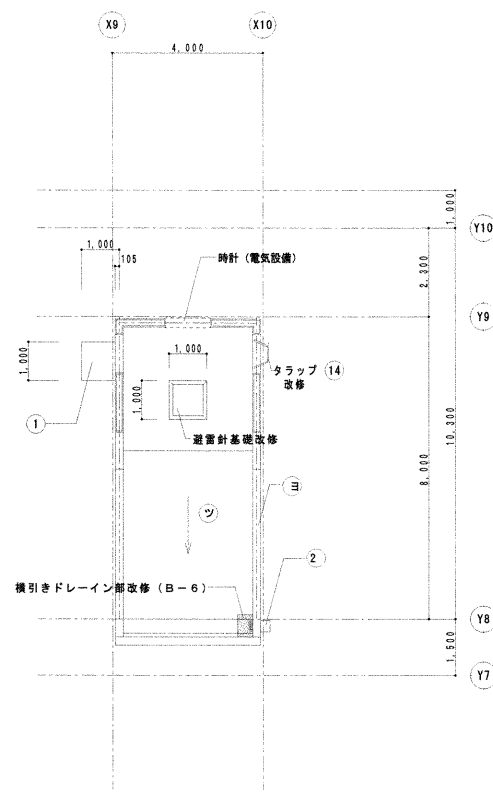
訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
屋根伏図 塔屋屋根伏図 (現況)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	総括	担当者
		23 / A	





屋根伏図 (改修) S.1:100



塔屋屋根伏図 (改修) S.1:100

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 壁取替	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 飾り取替	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具撤替	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 S O P
⑦ E X P. J 改修	一時取り外し後
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上乗水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地のウレタン塗膜
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1:250 基礎共 H-1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※90以内 W10-15)	化粧目地
⑪ シーリング (※90以内 W20-25)	打隠目地
⑫ シーリング (※90以内打替え W20-25)	E X P. J 取合い部
⑬ シーリング (90以内打替え W10-15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:RB-2処理の上 SOP塗膜B種
⑮ パーテーション:大平板VP塗撤去 鉄枠:OP塗	パーテーション:ケイカル板EP塗新設 鉄枠:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 歩歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフトレン (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ E X P. J 金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ パラベット笠木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

- > モルタルカッター切を示す
- > コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- > 範囲の始点 終点を表す

凡例

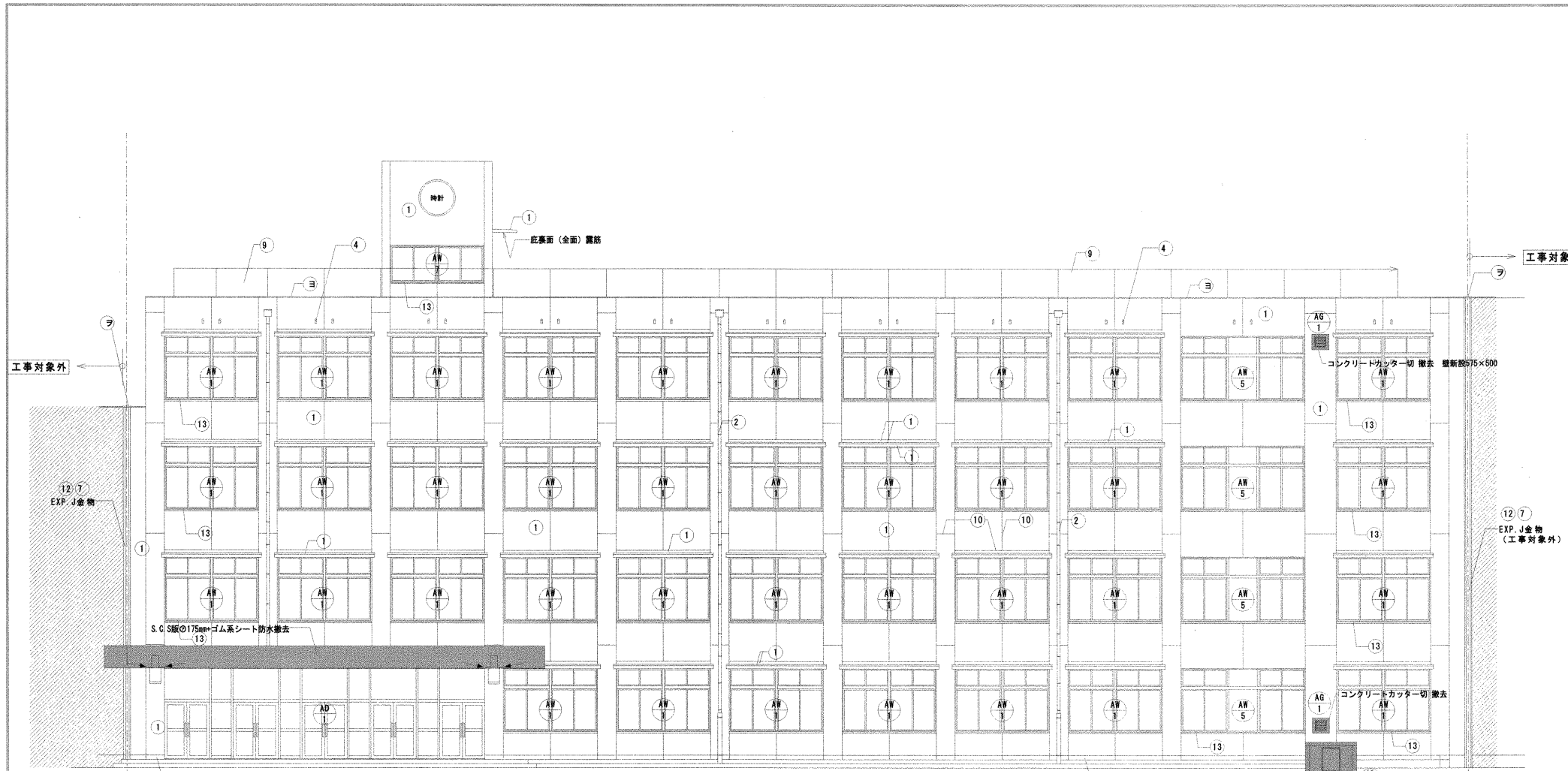
- AD** 建具記号を示す
- 新設を示す

☁️ アスベスト含有建材を意味

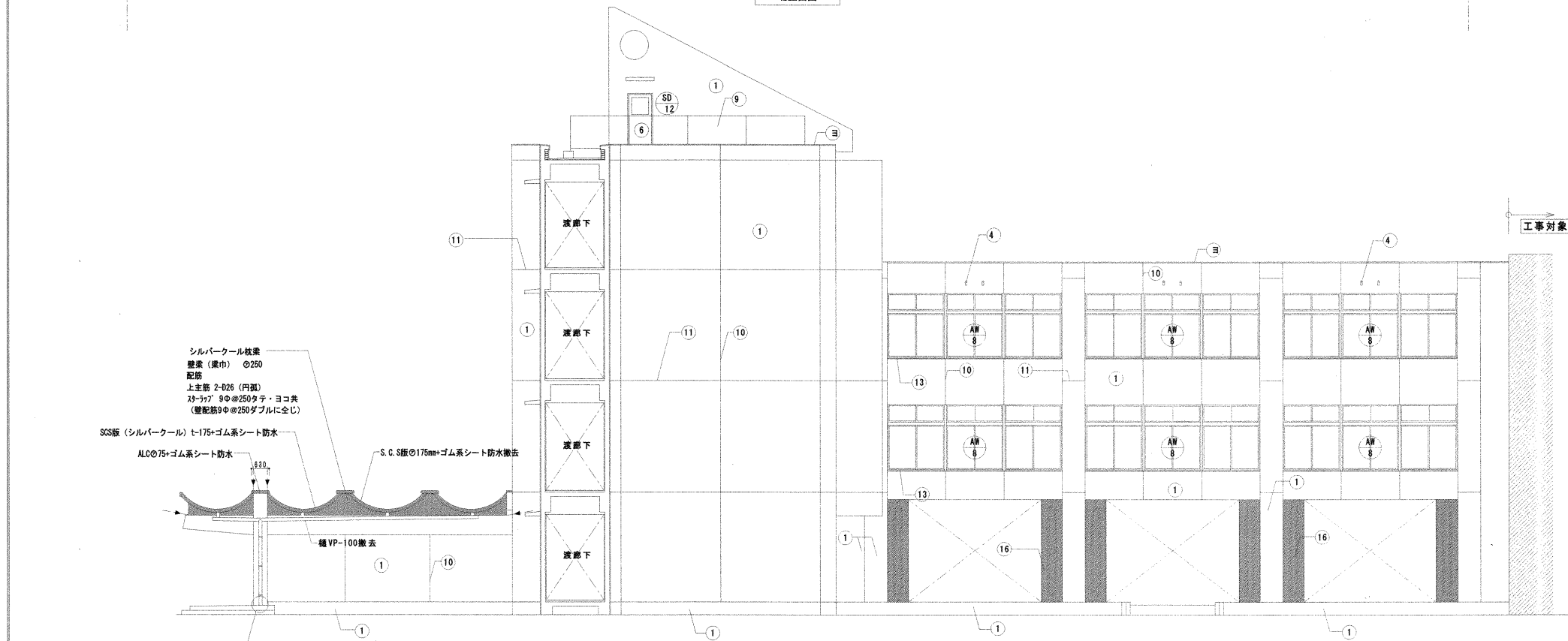
訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
屋根伏図 塔屋屋根伏図 (改修)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者 		株式会社 建築研究所 7-7'-'ン 総括 担当者 	24 / A





北立面図



西立面図

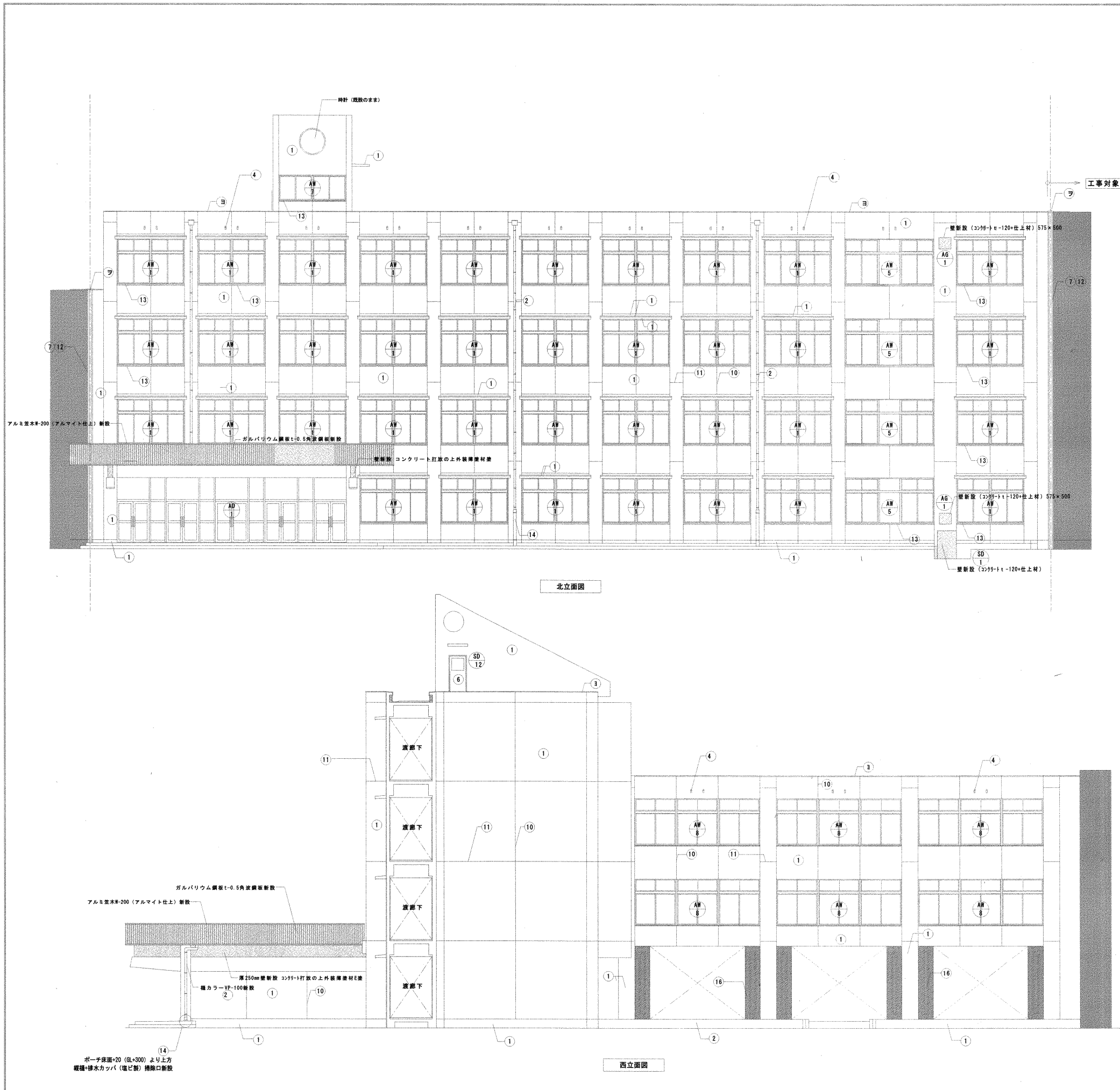
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁面取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び組み金物等) 新設
③ 断り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (蓋付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建築金具撤去	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 SOP 塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し置留
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上級防水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニー笠木: 人研ブロック	パルコニー笠木: 防水モルタル下地のウレタン塗膜
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (K'90x90 W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング (K'90x90 W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (K'90x90打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング (90x90打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: RB-2処理の上 SOP塗膜8種
⑮ パーティション (大平形) VP撤去 鉄棒: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗膜新設 鉄棒: SOP塗膜
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (フィラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上 押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt-20 一部撤去 (洋基、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上 シート防水層新設
ヘ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフレッド (鋼鉄製コールタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上 改修用ドレンφ100用新設
ラ EXP. J金物 (バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト笠木 (防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
タ 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

- モルタルカッター切 を示す
 - コンクリートカッター切 を示す
 - ← シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
 - 範囲の始点 終点 を表す
- ☁️ アメスト系防水材を示す

- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 撤去を示す
 - コンクリートカッター切
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図1 (北側立面・西側立面) 現況図		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
区市 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者		株式会社 建築研究所 (株)	25 A
課長 課長補佐 係長 主査 担当者		総括 担当者	
原寸図 0 25 50 75			



改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 壁補修	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び埋込み物共)新設
③ 飾り剥離替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R白種 錆止めJIS K 5674 SDP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し後戻
⑧-1 面合ブロック:人研ブロック	面合ブロック:人研ブロック クリーニングの上防水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニー笠木:人研ブロック	パルコニー笠木:防水モルタル下地のウレタン塗装
⑨ ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共H=1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タコ) W10~15)	化粧目地物
⑪ シーリング(タコ) W20~25)	打掃目地
⑫ シーリング(タコ) W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(タコ) W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:R2処理の上 SDP塗布
⑮ パーティション(大平型)WP撤去 鉄棒:0P塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄棒:SDP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フィラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筋新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層有量 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらひ、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフレッド(鋼鉄製コルタル残付)	ストレナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ラ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト笠木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

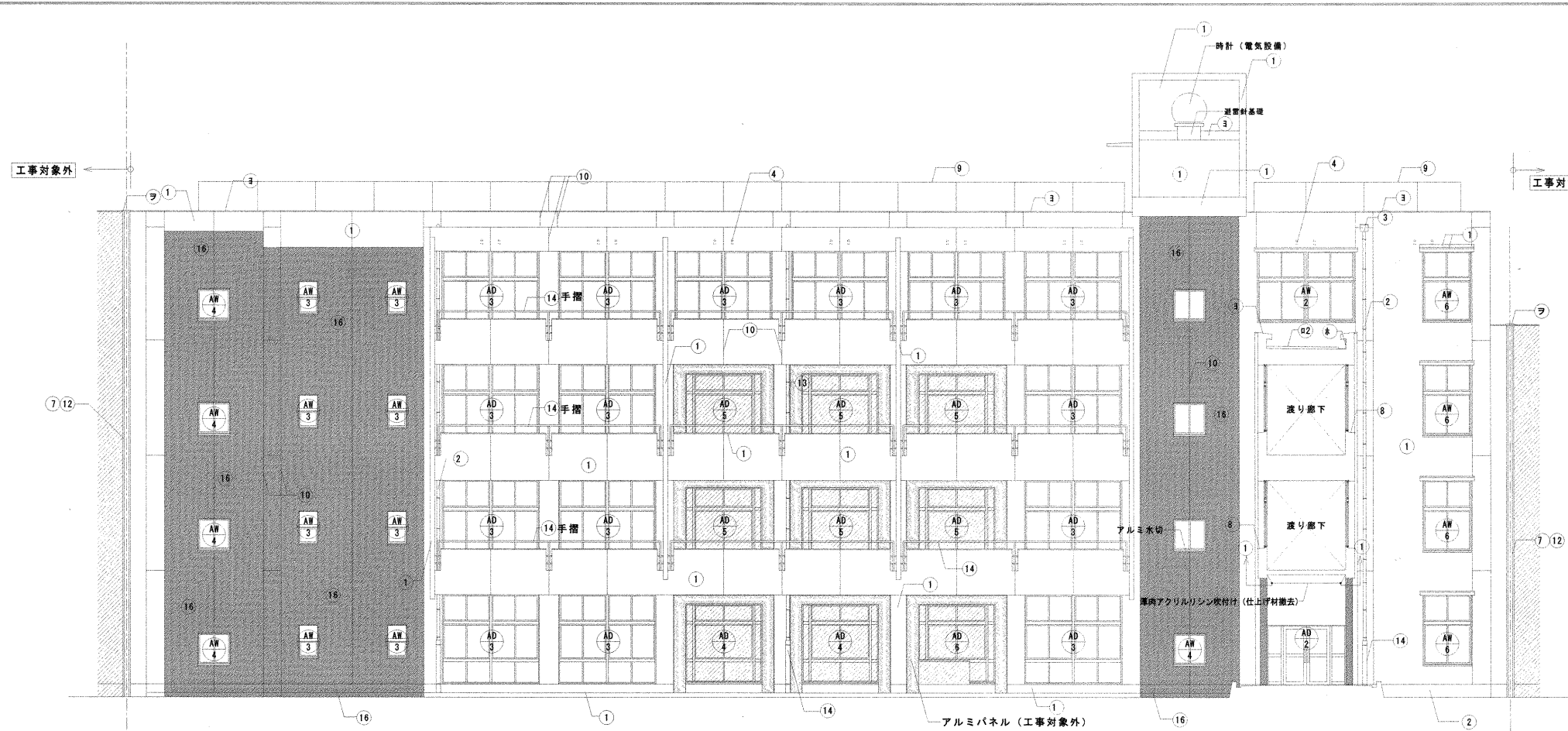
- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2(ポリウレタン系)
- 範囲の始点終点を示す

- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 新設部を示す
 - 工事範囲対象外
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

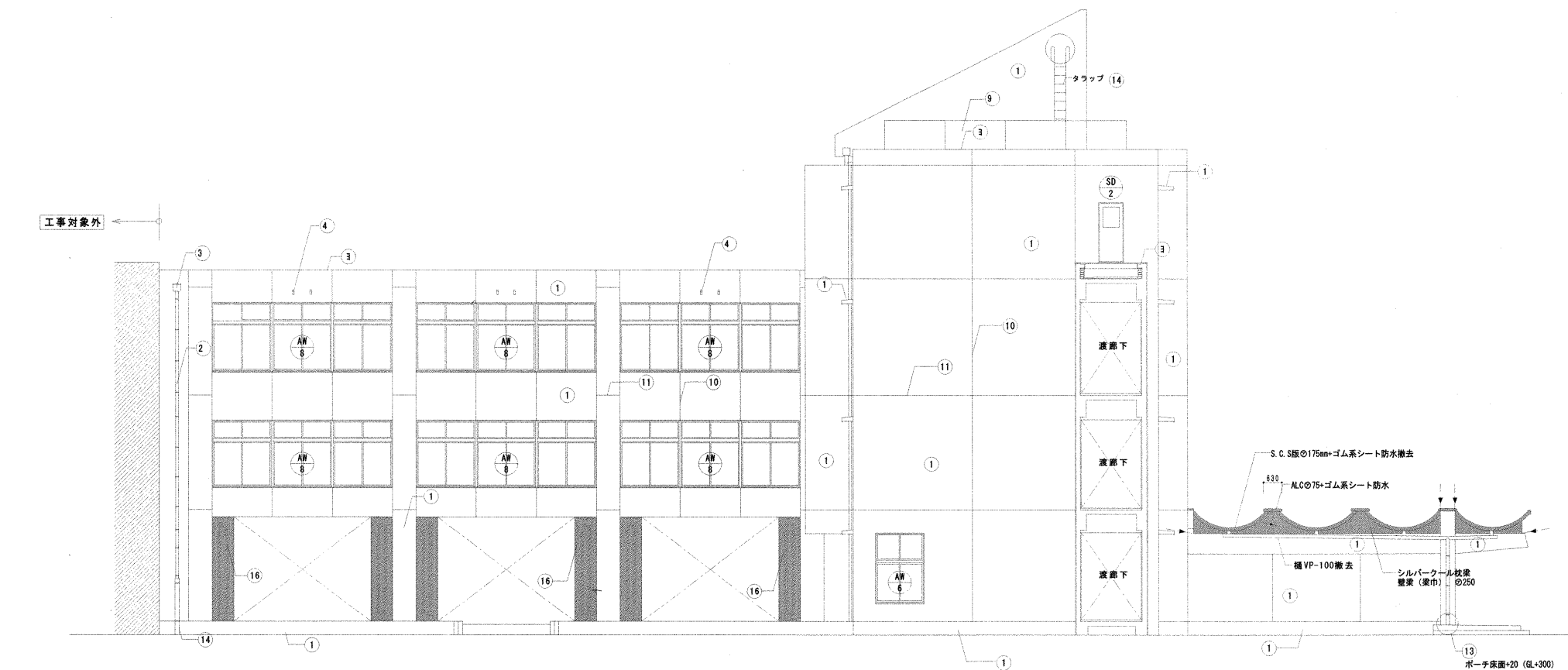
訂正前

福泉中央小学校外壁改修工事		設計完了日	2016年12月
立面図1(北側立面・西側立面)改修図		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
区市 建築部 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者		株式会社 建築研究所 代表取締役	26 / A
		26 / A	





南立面図



東立面図

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁取替	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び張り金物共) 新設
③ 飾り取替	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水樋パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替	下地調整R2種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し確認
⑧-1 面合ブロック: 人研ブロック	面合ブロック: 人研ブロック クリーニングの上取水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニ-窓木: 人研ブロック	パルコニ-窓木: 防水モルタル下地の土上ウレタン塗
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1,250 基礎共 H=1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※別枠) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング (※別枠) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (※別枠) 打替え W20~25)	EXP. J 取合い部
⑬ シーリング (※別枠) 打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替	鉄部: R2処理の上 SOP塗替
⑮ パーティション: 大平板VP撤去 鉄枠: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上 押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気管新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上 シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフドレン (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上 改修用ドレンφ100用新設
エ EXP. J 金物 (バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ バラベツト窓木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

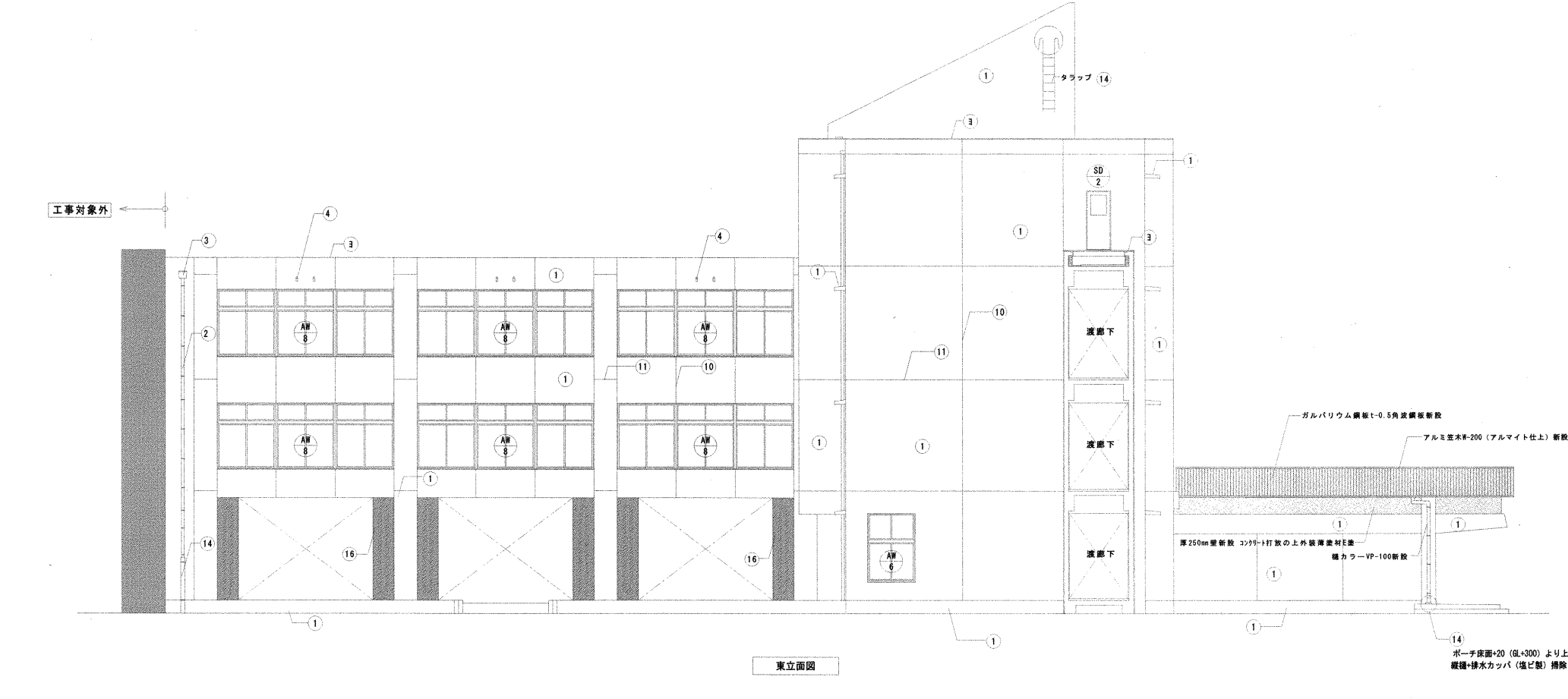
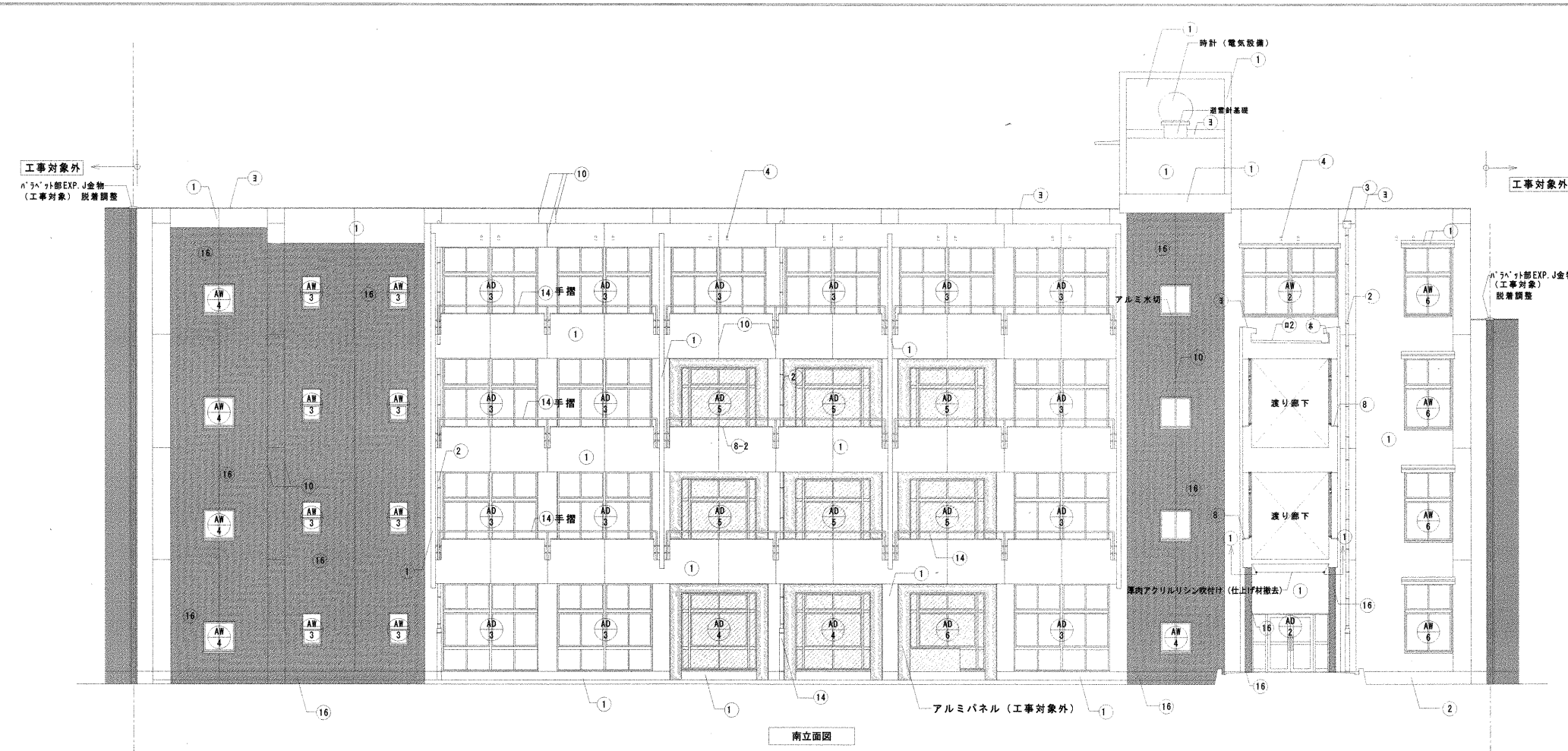
- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- 範囲の始点 終点を示す

- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 撤去を示す
 - コンクリートカッター切
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図3 (南面・東面) 現況図		工事発注日	
		S.C.サイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	担当者	担当者
27		A	





改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修施工標準図による
② 窓枠取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 扉枠取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R2R 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP、J改修	一時取り外し後再取
⑧-1 面台ブロック：人研ブロック	面台ブロック：人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 パルコニ窓木：人研ブロック	パルコニ窓木：防水モルタル下地の土ウレタン塗
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1; 250 基礎共 H-1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※90%) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング (※90%) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (※90%) 打替え W20~25)	EXP、J取合い部
⑬ シーリング (※90%) 打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部：R2R処理の上 SOP塗R2R
⑮ パーテーション：次平紙/VP塗撤去 鉄棒：OP塗	パーテーション：ケイカル板EP塗新設 鉄棒：SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気管新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタル$t=20$ 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフドレン (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP、J金物 (バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ バラベツト窓木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

→ モルタルカッター切を示す
 → コンクリートカッター切を示す
 ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
 --- 範囲の始点 終点を表す

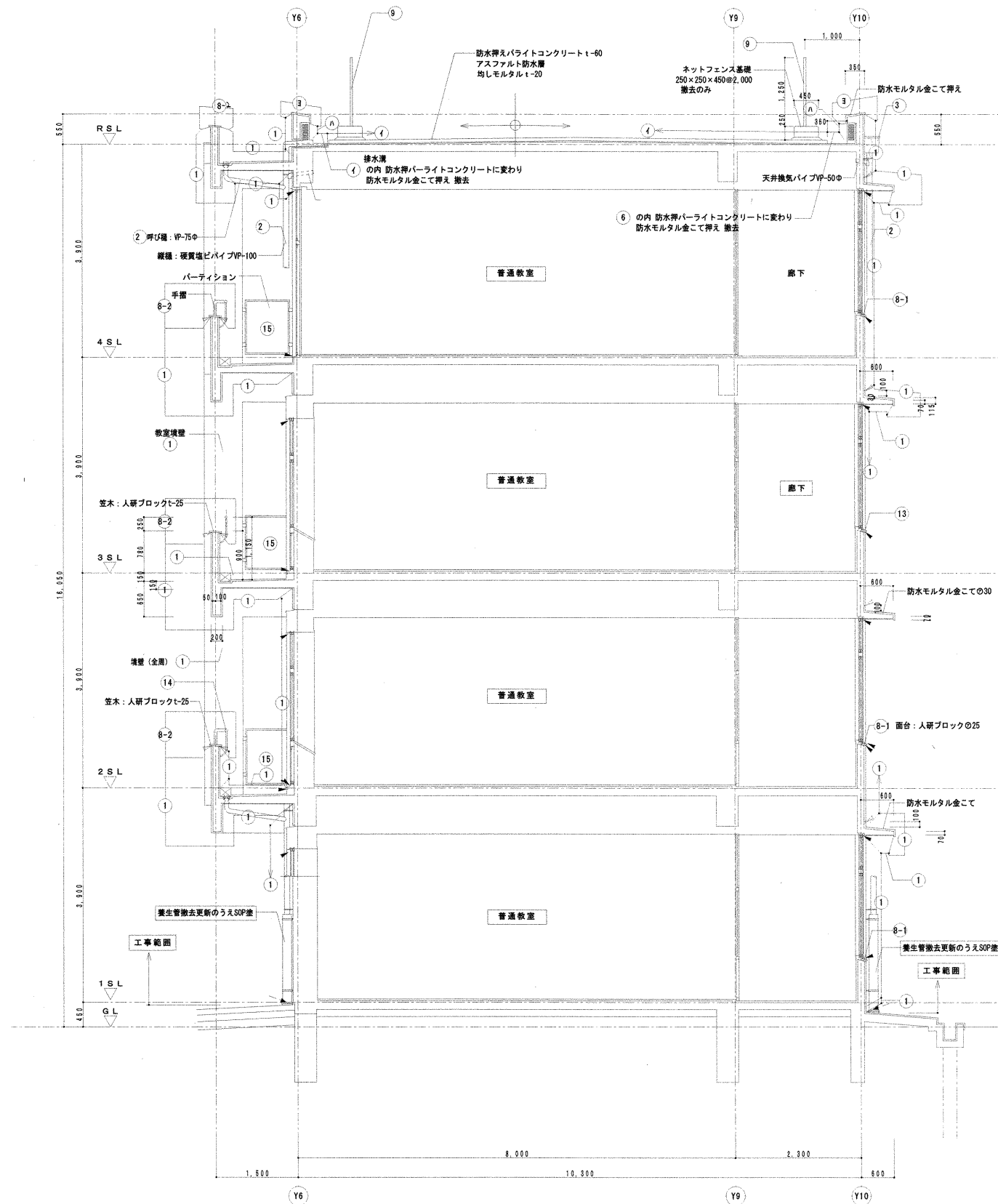
凡例
 AD 器具記号を示す
 ■ 新設部を示す
 ■ 工事範囲対象外
 ■ アルミパネル仕上げ (工事対象外)
 アルミパネル寸法 サッシ寸法 W-435×2 H-425 (360+20+45)
 ■ 耐震補強工事箇所を示す
 ■ 工事対象外を示す

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図4 (南面・東面) 改修図		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	担当者	担当者
28	A		

株式会社 建築研究所 7-47-7
 株式会社 建築研究所 7-47-7

原寸図 0 25 50 75

訂正前



教室棟改修断面詳細図 S.1:50

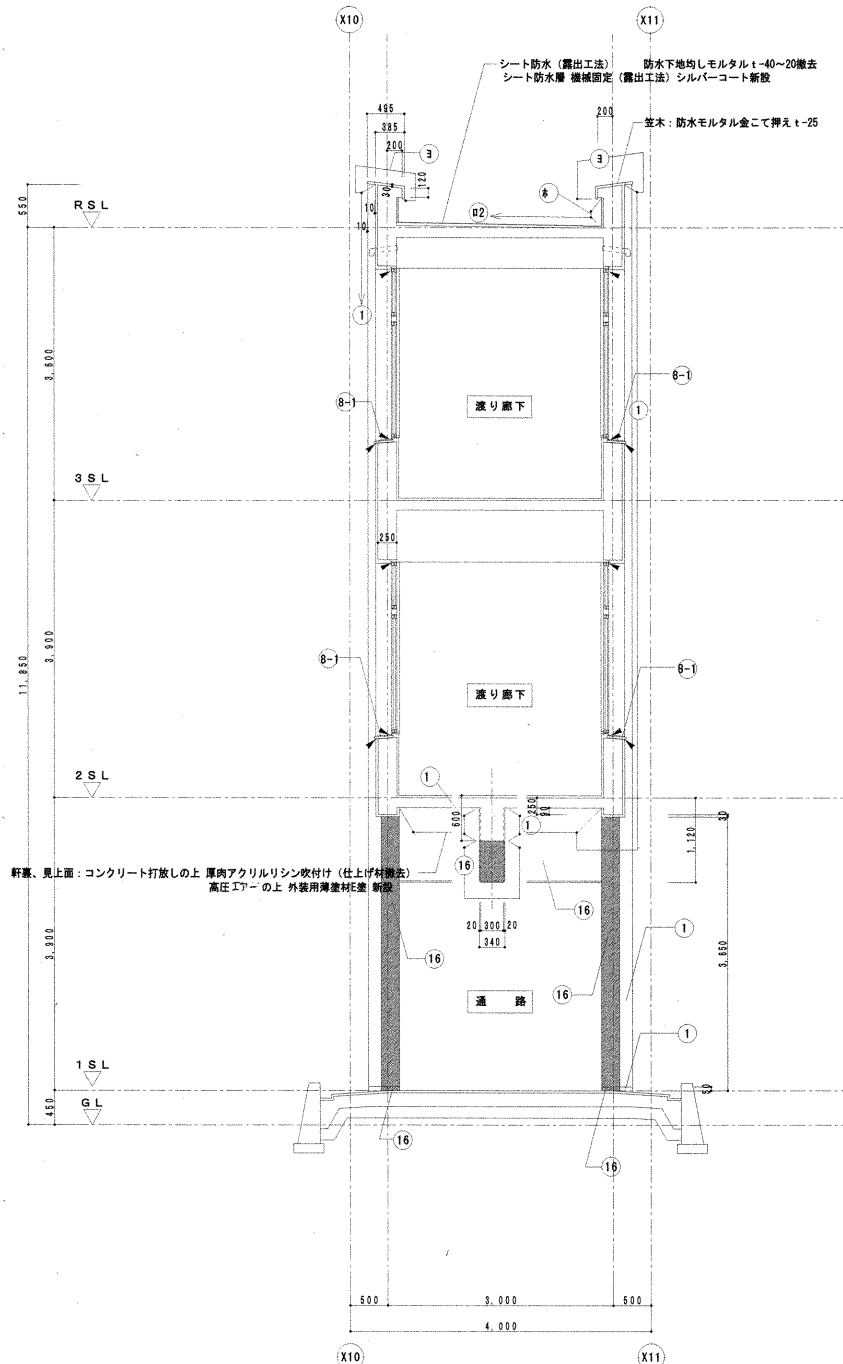
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙取り替え	既設撤去部分、カラーVP100(支持及び編み金物共)新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去部分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去部分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水取パイプ取り替え	既設撤去部分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具撤去	下地調整R日種 横止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し撤去
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: 人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス掛
⑧-2 バルコニー窓木: 人研ブロック	バルコニー窓木: 防水モルタル下地のウレタン塗装
⑨ ネットフェンス撤去(H-1; 250 基礎共 H-1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング (*914) W10~15)	化膿目地他
⑪ シーリング (*914) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (*914)打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング (*914)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R2-2処理の上 SOP塗装8種
⑮ パーティション (水平低) WP塗撤去 鉄棒: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄棒: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非多行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度) 下地均しモルタルt-20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ロ 屋上防水(シート防水)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地ははい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレンドレン(鋼製製コルタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ワ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヰ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト窓木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

- モルタルカッター切を示す
 - コンクリートカッター切を示す
 - ▲ シーリング PU-2(ポリウレタン系)
 - 範囲の始点終点を表す
- アスベスト含有建材を系示

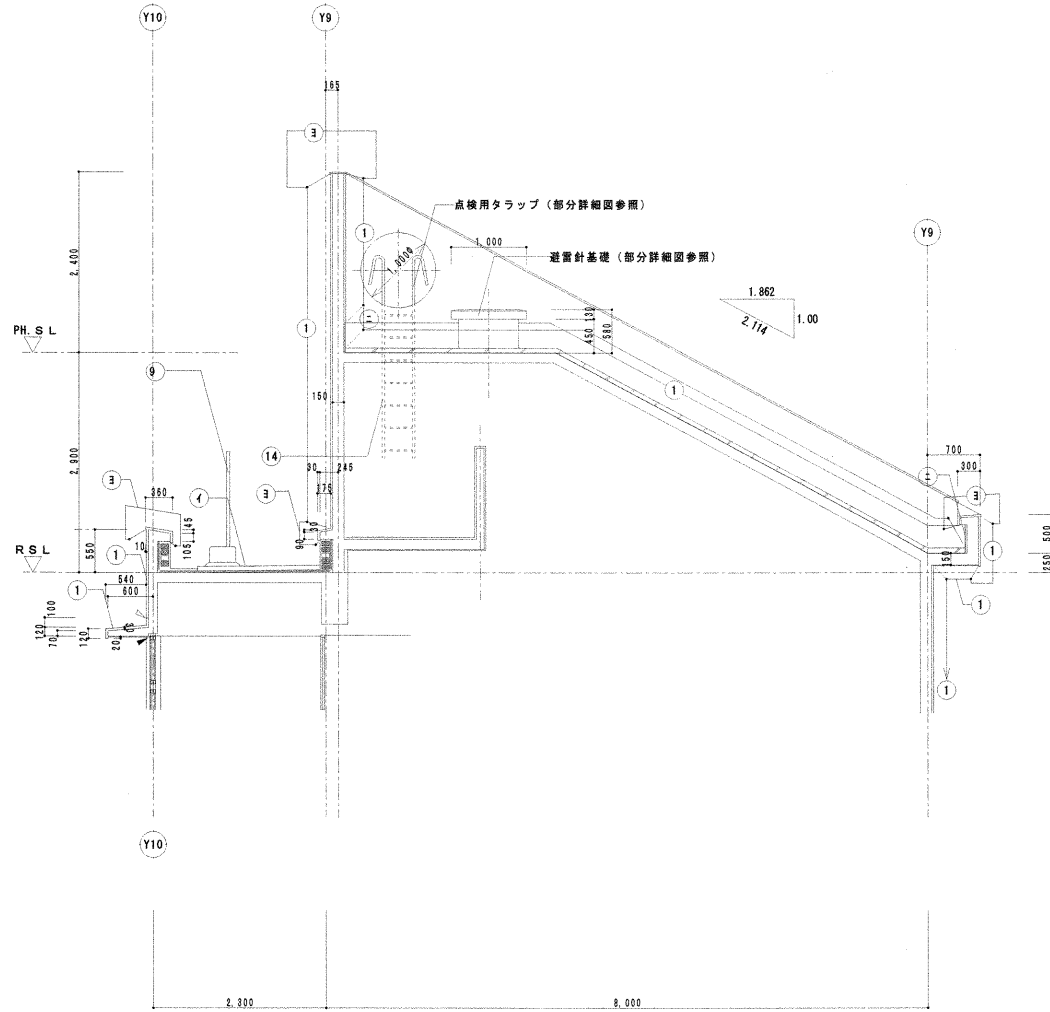
- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 撤去を示す

訂正前

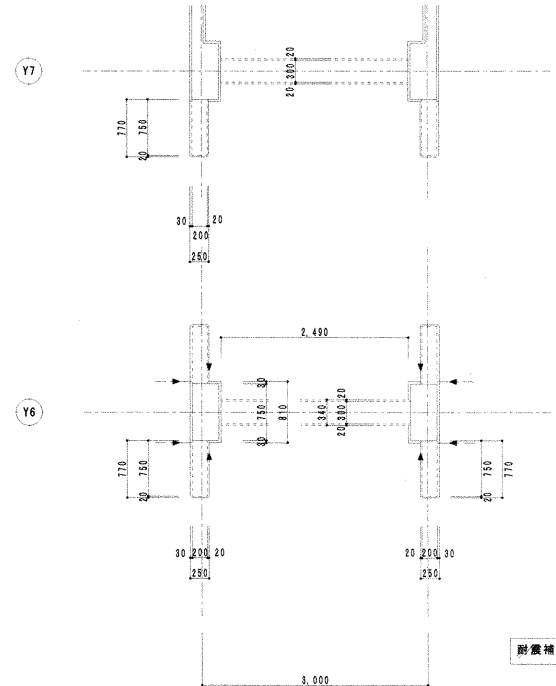
福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
断面詳細図1(教室棟)		工事発注日	
		SCサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A1
導市 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者		株式会社 建築研究所 T-37-77 総務 担当者	
		29 / A	
原寸図 0 25 50 75			



渡廊下改修断面詳細図 S.1:50



B階改修断面詳細図 S.1:50



附属補強壁詳細図 S.1:50

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙剥離替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び張り金物共)新設
③ 断り剥離替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具撤替	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP ²
⑦ EXP. J改修	一時取り外し復旧
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:人研ブロック クリーニングの上吸水防止撥水剤塗布 ワックス磨
⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:防水モルタル下地の上ウレタン塗装
⑨ ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タコ目) W10~15)	化膿目地地
⑪ シーリング(タコ目) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タコ目)打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(タコ目)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:R2-2処理の上 SOP塗装R種
⑮ パーテション(水平部)VP撤去 鉄棒:OP塗	パーテション:ケイカル板EP塗新設 鉄棒:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押しコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 崖上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(厚さ、不連続) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地ははい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレン(鋼鉄製コルタル差付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP. J金物(パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヾ 崖上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ミ パラベット笠木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

- > モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2(ポリウレタン系)
- 範囲の始点 終点を表す

- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 撤去を示す
 - 耐震補強工事済壁を示す

アスベスト含有建材を示す

訂正前

福泉中央小学校外壁改修工事		設計完了日	2016年12月
断面詳細図(2) 渡廊下		工事発注日	
		S Cサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A 1
堺市 建築部 建築部		株式会社 建築研究所 T-117-11	
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	総括	担当者
原寸図		0 25 50 75	

適用	項目	改修内容	参照図書	設計数量	設計変更後数量
	1. モルタル浮き部 壁、梁、柱	はつり工法	A-51	1,601 (㎡)	(㎡)
	2. 開口部抱き部 (≦100) 開口部抱き部 ()	はつり工法	A-51	351 (㎡)	(㎡)
	3. 窓面台部 (<100) 窓面台部 (100~200)	はつり工法	A-55	247 (㎡)	(㎡)
	4. 庇先端部	はつり工法	A-52	(㎡)	(㎡)
	5. 庇鼻先端部 (100~200) 庇鼻先端部 ()	はつり工法	A-52	76.4 (㎡)	(㎡)
	6. 庇上裏部	はつり工法	A-53	(㎡)	(㎡)
	7. 床版先端部	はつり工法	A-52	73.2 (㎡)	(㎡)
	8. 床版鼻先端部 () 床版鼻先端部 ()	はつり工法	A-52	(㎡)	(㎡)
	9. 床版上裏部	はつり工法	A-53	(㎡)	(㎡)
	10. 巾木部 (300~500) 1階巾木 巾木部 (300~500) 1階巾木 巾木部 (~100) 庇巾木	はつり工法	A-52、A-54	94.6 (㎡)	(㎡)
	11. パラベット笠木部 (300~400) パラベット笠木部 ()	はつり工法	A-55	150 (㎡)	(㎡)
	12. ひび割れ部	リカットシール材充填 自動式低圧樹脂注入	A-57 A-58	1 (㎡)	(㎡)
	13. 露筋部	露筋処理	A-56	1 (㎡)	(㎡)
	14. じゃんか	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)
	15. 躯体欠損	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)
	16. 躯体異物除去	はつり工法	外壁改修施工標準図- (1)	1 (㎡)	(㎡)

適用	記号	改修項目	改修内容	数量	設計変更後数量
○	①	外壁改修	外壁改修施工標準図による		
○	②	縦樋取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び積み金物共) 新設	82.1 (㎡)	
○	③	飾り掛取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設	5 (ヶ所)	
○	④	天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)	50 (ヶ所)	
○	⑤	水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)	(ヶ所)	
○	⑥	鋼製建具塗装替え	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 SOP 塗	3 (ヶ所)	
○	⑦	EXP. J 改修	一時取外し撤去	93.5 (㎡)	
○	⑧-1	面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)	247 (㎡)	
○	⑧-2	バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)	72 (㎡)	
○	⑨	ネットフェンス撤去 (H-1: 250 基礎共 H-1, 500)	撤去処分 (基礎共)	108 (ヶ所)	
○	⑩	シーリング (※別仕様 W10~15)	化粧目地	718 (㎡)	
○	⑪	シーリング (※別仕様 W20~25)	打継ぎ目地	184 (㎡)	
○	⑫	シーリング (※別仕様打替え W20~25)	EXP. J 取合い部	187 (㎡)	
○	⑬	シーリング (※別仕様打替え W10~15)	開口部廻り	1067 (㎡)	
○	⑭	鉄部塗り替え	鉄部: RB-2処理の上 SOP塗装B種	0.8 (㎡)	
○	⑮	パーテーション: 大平板 VP撤去 鉄枠: OP塗	パーテーション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗替	4.4 (㎡)	
○	⑯	コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄後下地調整 (フィラー処理)	184 (㎡)	

※ 適用欄に○印をつけたものを適用する。

外壁改修施工使用材料 (7M) 骨材反応様

1. シラン系浸透形防水防止材
主成分が特殊変性シラン系モノマーで塗布含浸させることにより、吸水防止層を形成し雨水の浸入を防ぎ、躯体内部の水分を放出し耐水性に優れた材料である。

(性状)
外観 無色透明な液体
主成分 特殊変性シラン系モノマー
比重 0.84 (Hタイプ) 0.80 (Sタイプ)
粘度 (25度) 3 CP
引火点 約12°C
貯蔵安定剤 20°C密封状態で1年

2. 亀裂防止ネット
ビニロン樹脂の素材で、コンクリート・モルタルの亀裂・収縮を防止する材料である。

(性状)
外観 たわみ・よじれがなく一様に貼付け作業に支障がないこと。
厚み (mm) 0.25mm以上
重量 (kg/㎡) 25g以上
引張強さ (kg) 20kg以上 (JIS L 1004)
伸度 (%) 5%以上
耐アルカリ性 10%セメント上澄み液に、7日間浸漬し、浸漬しないものと比べて引張強さの低下がないこと。

(性能)
耐アルカリ性
コンクリート・モルタルの亀裂防止

3. ポリマーペースト
防錆・防食ポリマーモルタル系塗材で、付着強さ、耐ひび割れ性、耐衝撃性に優れた高アルカリ層を形成する材料である。

【性状】

主材	混和液	可使時間	1.5時間
外観	粉体 乳白色	収縮率	0.26mm/m
比重	1.95 硬化体	曲げ強度	95.7kgf/cm ²
粘度	60±3KU	圧縮強度	318 kgf/cm ²
P H	10±0.5		

※ 使用目的
コンクリート断面保護及び接着バインダー

4. 既調合ポリマーセメントモルタル (JIS A 6203)
(コンクリート埋め戻し、庇上裏埋め戻し)
太平洋マテリアル(株) R F-モルタル
ショーボンド建設(株) ライオンGR L C
コニシ(株) カーボニックセメント
太平洋マテリアル(株) A R 3 1
同等以上

5. 現場調合ポリマーセメントモルタル (JIS A 6203に準ずる)
(上記以外の埋め戻し) 配合率等は製造所仕様による。
日本化成(株) ハイフレックスHF-1000
太平洋マテリアル(株) C X-B
同等以上

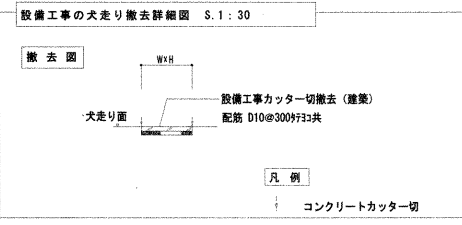
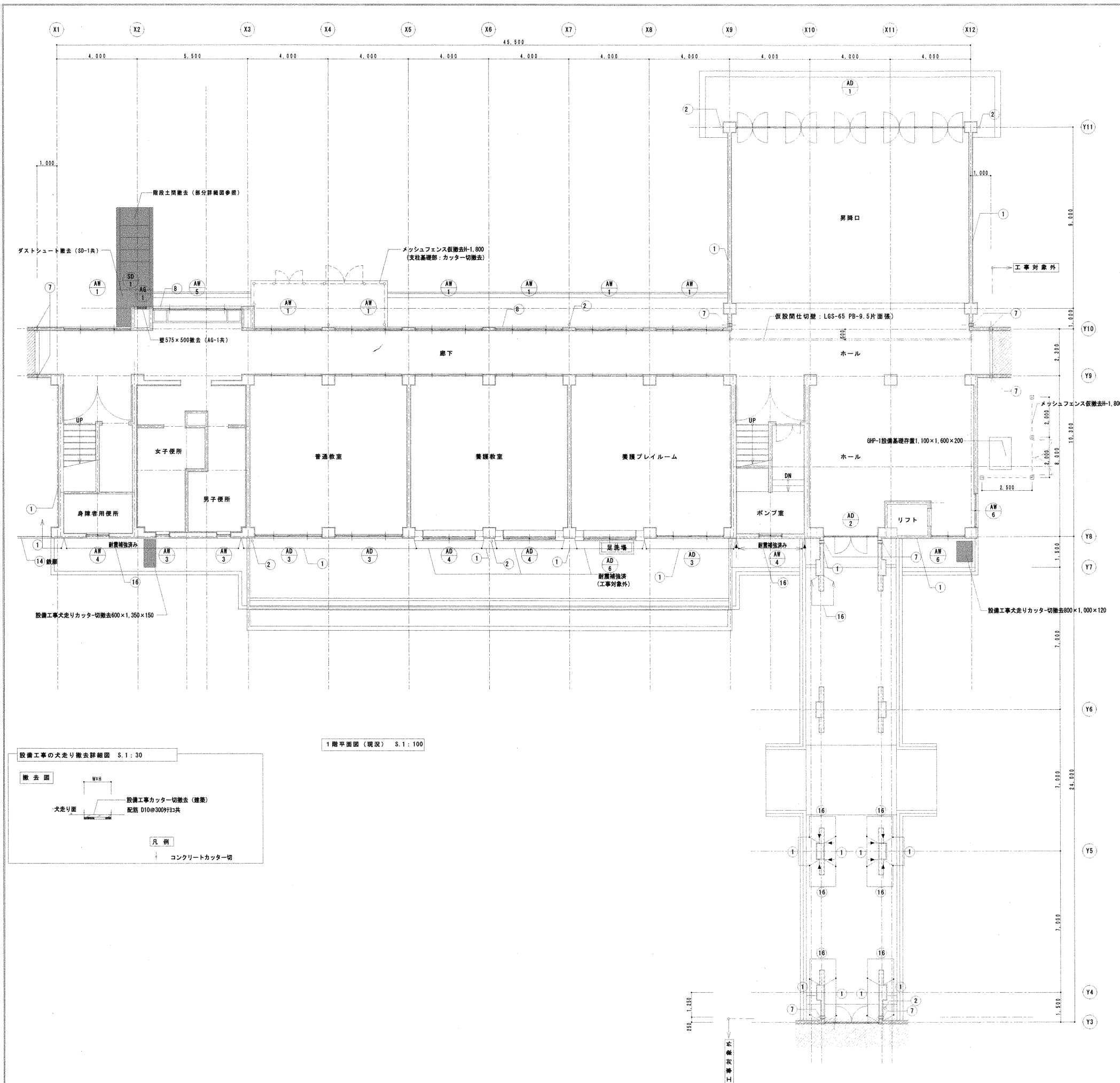
6. 外装薄塗材 E (可とう形)
弾性塗膜で下地の亀裂を吸収し、雨水の浸透を防いで躯体を保護する材料である。

使用材料 (JIS A 6909 規格品)
ダイフレックス(株) ダイヤダンセイリシン
菊水化学工業(株) キクスイ弾性リシン
エスケー化研(株) ソフトリシン
同等以上

訂正後

平成27年 2月作成

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
外壁改修施工標準図 (2) (アルカリ骨材)		工事発注日	-
原寸図		S Cサイズ	-
原寸図		原寸図サイズ	A 1
課長	課長補佐	保長	主査
担当	担当	担当	担当
09	A		



1階平面図(現況) S.1:100

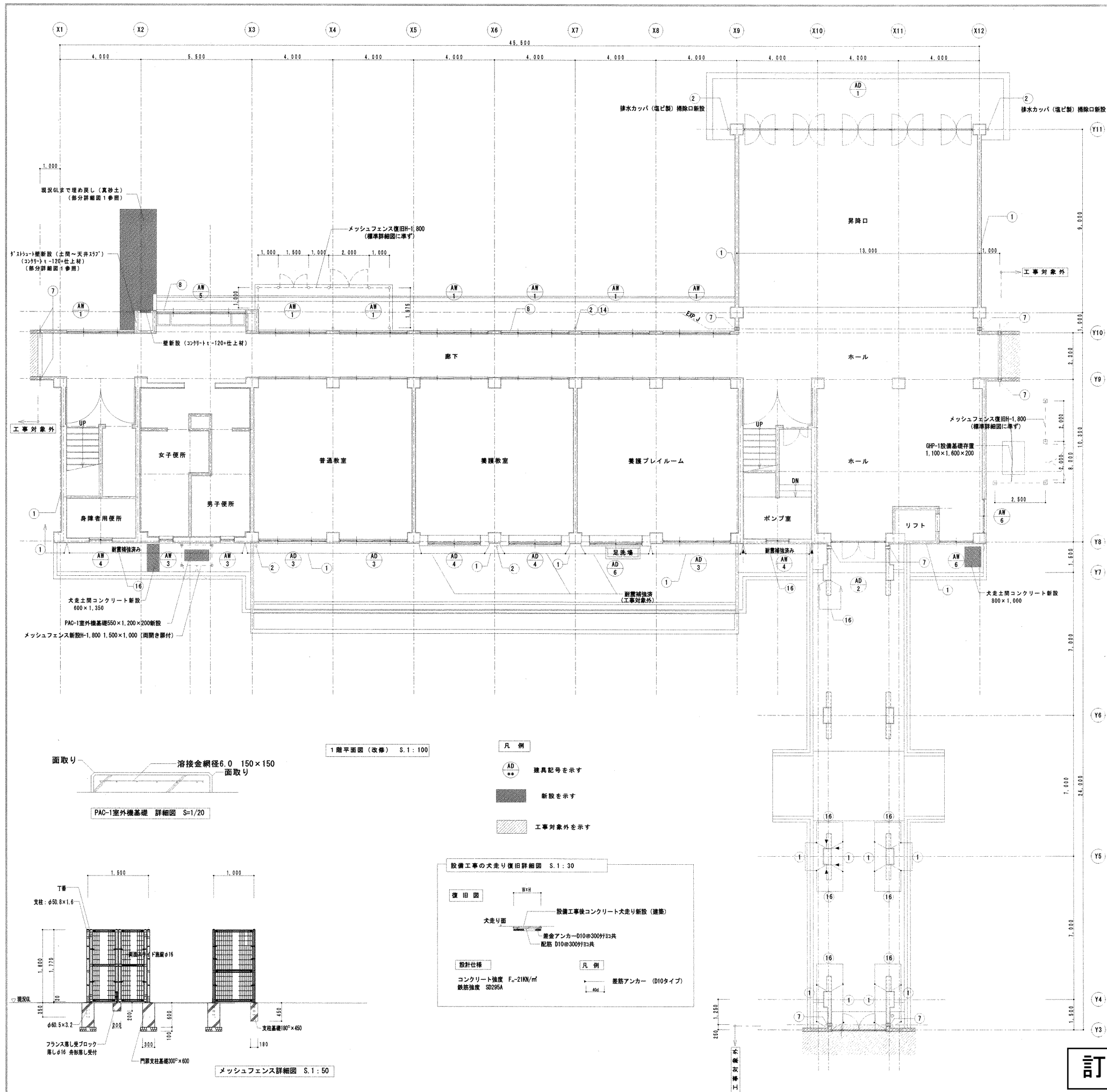
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び覆み金物共)新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗替	下地調整R0種 錆止めJIS K 5674 SOP迄
⑦ EXP. J改修	一時取り外し後復旧
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H+1.250 基礎共 H+1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タリタリ) W10-15)	化粧目地
⑪ シーリング(タリタリ) W20-25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タリタリ)打替え W20-25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(タリタリ)打替え W10-15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:R0-2処理の上 SOP塗装6種
⑮ パーティション(水平型)VP塗撤去 鉄枠:OP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄枠:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄下地調整(ファイラ処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 歩歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/8.0㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフドレン(鋼製製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H+1.500 基礎400×400×300
カ バラベツト笠木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
キ 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
→	シーリング PV-2(ポリウレタン系)
→	範囲の始点 終点を示す
☁	アスベスト含有建材を示す

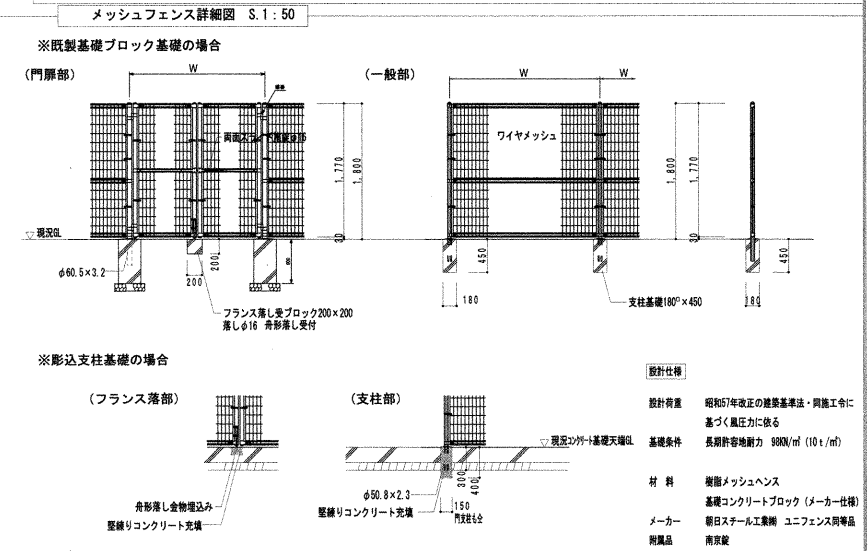
凡例	
AD	器具記号を示す
■	撤去を示す
---	仮設内部間仕切壁を示す(軽鋼骨壁下地 LGS-65 PB t-9.5片面張 天井高2,730)
▨	工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
1階平面図(現況図)		工事発注日	
		SCサイズ	1/30.100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当	担当	担当	担当
原寸図	0 25 50 75		

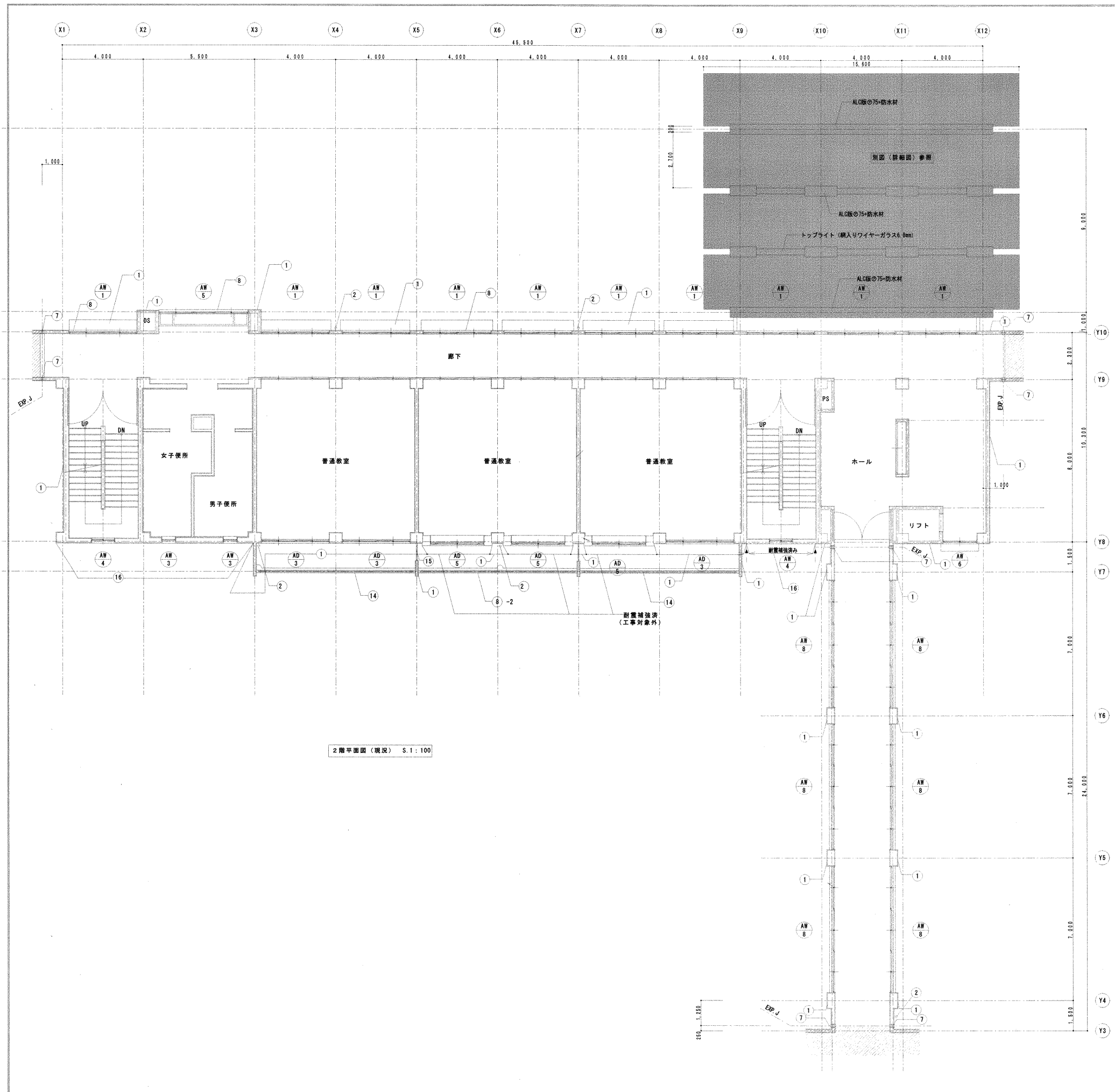


改修項目	改修内容
1 外壁改修	外壁改修工事標準図による
2 窓枠取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び埋込み物共)新設
3 断り断り取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(兼付き)新設
4 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
5 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
6 鋼製器具塗装替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 >OP塗
7 EXP. J改修	一時取り外し復旧
8-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
8-2 バルコニー壁木:人研ブロック	バルコニー壁木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
9 ネットフェンス撤去(H-1:250 基礎共H-1,500)	撤去処分(基礎共)
10 シーリング(※別冊 W10~15)	化粧目地撤
11 シーリング(※別冊 W20~25)	打継ぎ目地
12 シーリング(※別冊打替え W20~25)	EXP. J取合い部
13 シーリング(※別冊打替え W10~15)	開口部廻り
14 鉄部塗り替え	鉄部:RP-2処理の上 SGP塗後8種
15 パーティション(大平形)VP塗撤去 鉄柱:OP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄柱:SGP塗替
16 コンクリート打放しの上 外装用薄塗材E塗	高圧水洗浄下地調整(ファイラー処理) 外装用薄塗材E塗
イ アスファルト防水の上押入コンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルT-20 一部撤去(深き、不揃調整) シート防水層貯蓄 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押入レンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ニ 防水立上り(アスファルト露出防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフドレン(鋼製製コルタル焼付け)	ストレッチャー・防水押え撤去の上改修用ドレンΦ100用新設
ラ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ロ パラベツト笠木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工



訂正後

福泉中央小学校外壁改修工事				設計完了日	2016年12月
1階平面図(改修図)				工事発注日	
				SCサイズ	1/30.50.100
				原寸紙サイズ	A1
堺市 建築部 建築部				株式会社	
課長	課長補佐	係長	主査	担当者	担当者
18				A	



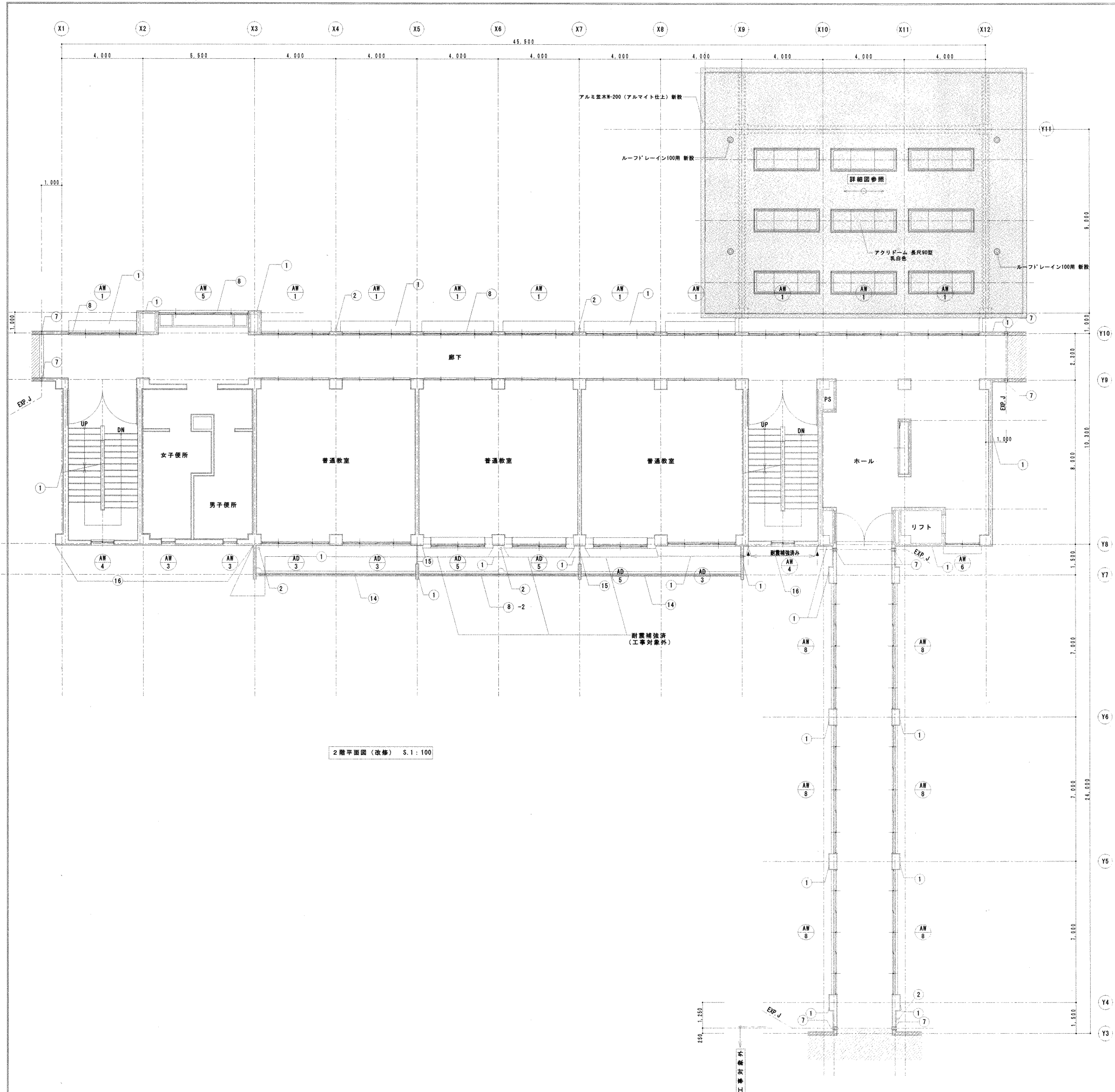
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁種取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び痛み金物)新設
③ 飾り柄取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し復旧
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55)による
⑧-2 パルコニー窓木:人研ブロック	パルコニー窓木:はつり後防水モルタル塗り(A-55)による
⑨ ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タコ) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング(タコ) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タコ) W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(タコ) W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:R2処理の上 SOP塗
⑮ パーティション(タコ) VP塗撤去 鉄棒:OP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄棒:SOP塗
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上 押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上 改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層付着 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上 改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上 シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフレン(鋼鉄製コルタル焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上 改修用ドレンφ100用新設
ワ EXP. J金物(バラベツ)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヲ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ヨ バラベツ窓木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
▲	シーリング PU-2(ポリウレタン系)
—	範囲の始点 終点を示す
☁	アスベスト含有建材を示す

凡例	
AD	器具記号を示す
■	撤去を示す
▨	工事対象外を示す

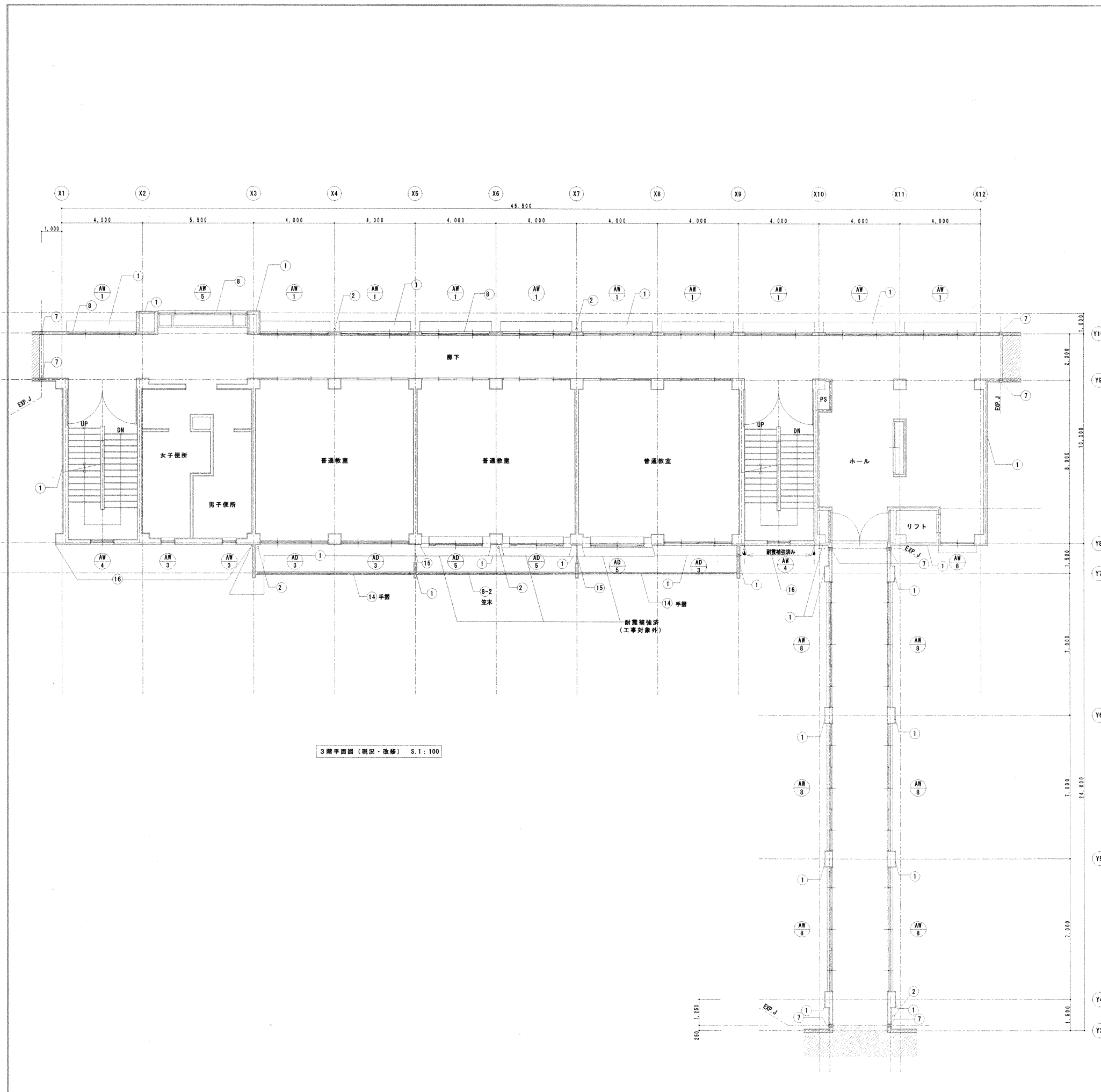
訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
		工事発注日	
2階平面図 (現況)		縮尺	1/100
		原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部 株式会社 建築研究所 T-77		担当者	19 / A
課長	課長補佐	係長	主査
原寸図		0 25 50 75	



2階平面図(改修) S.1:100

改修項目	改修内容																						
① 外壁改修	外壁改修工事標準による																						
② 壁取替り	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び囲み金物共)新設																						
③ 断り取替り	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設																						
④ 天井換気パイプ取替り	既設撤去処分、カラーVP60新設(シール共)																						
⑤ 水抜パイプ取替り	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)																						
⑥ 鋼製器具取替り	下地調整R日種 鎖止めJIS K 5674 S O P 並																						
⑦ EXP. J改修	一時取り外し後																						
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)																						
⑧-2 パルコ窓木:人研ブロック	パルコ窓木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)																						
⑨ ネットフェンス撤去(H-1;250 基礎共H-1,500)	撤去処分(基礎共)																						
⑩ シーリング(※90以内 W10~15)	化粧目地																						
⑪ シーリング(※90以内 W20~25)	打鍵目地																						
⑫ シーリング(※90以内 W20~25)	EXP. J取合部																						
⑬ シーリング(※90以内 W10~15)	開口部廻り																						
⑭ 鉄部塗り替り	鉄部:R2処理の上 S O P塗装																						
⑮ パーテーション(大平窓)VP塗撤去 鉄枠:OP塗	パーテーション:ケイカル板EP塗新設 鉄枠:S O P塗																						
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ワイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗																						
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)																						
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(浮き、不揃調整) シート防水層重ね 機械固定(貫出工法)新設																						
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)																						
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設																						
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと																						
リ 横引きルーフトレ(鋼製製コールタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設																						
ヲ EXP. J金物(パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)																						
ワ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300																						
ヨ パラベット窓木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工																						
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200																						
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工																						
<p>→ モルタルカッター切 を示す</p> <p>→ コンクリートカッター切 を示す</p> <p>▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)</p> <p>--- 範囲の始点 終点 を示す</p>																							
<p>マスの場合は基礎材を示す。</p>																							
<p>凡例</p> <p>AD 器具記号を示す</p> <p>新設特を示す</p> <p>工事対象外を示す</p>																							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">訂正後</div>																							
<p>福泉中央小学校外壁改修外工事</p> <p>2階平面図(改修)</p>																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>設計完了日</td> <td>2016年12月</td> </tr> <tr> <td>工事発注日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SCサイズ</td> <td>1/100</td> </tr> <tr> <td>原寸紙サイズ</td> <td>A 1</td> </tr> <tr> <td>課長</td> <td>課長補佐</td> <td>係長</td> <td>主査</td> <td>担当者</td> <td>総括</td> <td>担当者</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		設計完了日	2016年12月	工事発注日		SCサイズ	1/100	原寸紙サイズ	A 1	課長	課長補佐	係長	主査	担当者	総括	担当者							
設計完了日	2016年12月																						
工事発注日																							
SCサイズ	1/100																						
原寸紙サイズ	A 1																						
課長	課長補佐	係長	主査	担当者	総括	担当者																	
<p>20 / A</p> <p>原寸図 0 25 50 75</p>																							



改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 窓枠取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び隠み金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (蓋付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具差接替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し復旧
⑧-1 面台ブロック・人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑧-2 バルコニー窓木: 人研ブロック	バルコニー窓木: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1: 250 基礎共 H-1: 500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※9/14/4 W10~15)	化粧目地地
⑪ シーリング (※9/14/4 W20~25)	打隠目地
⑫ シーリング (※9/14/4打替え W20~25)	EXP. J 取合い部
⑬ シーリング (9/14/4打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R2処理の上 SOP塗装3種
⑮ パーティション (大半部 VP塗替 鉄枠: OP塗)	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去 (湧き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定方法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレ (鋼製製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP. J 金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ パラベット窓木 (防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
タ 控置架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

→	モルタルカッター切 を示す	
→	コンクリートカッター切 を示す	
▲	シーリング PU-2 (ポリウレタン系)	
—	範囲の始点 終点 を示す	☁ アスベスト含有建材を示す。

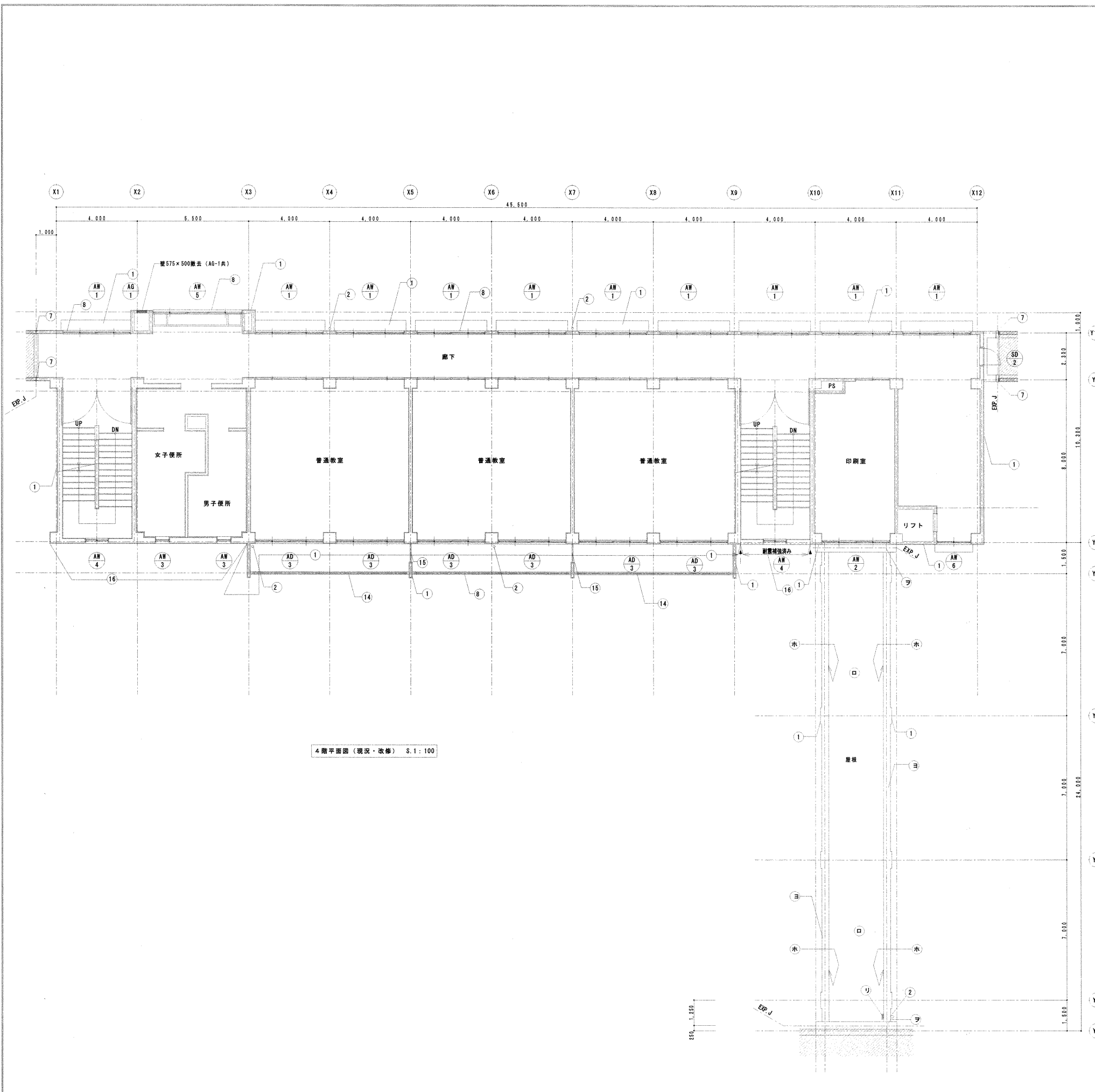
凡例

- AD 器具記号を示す
- 工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
3階平面図 (現況・改修)		工事発注日	
		S/Cサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A 1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	総括	担当者

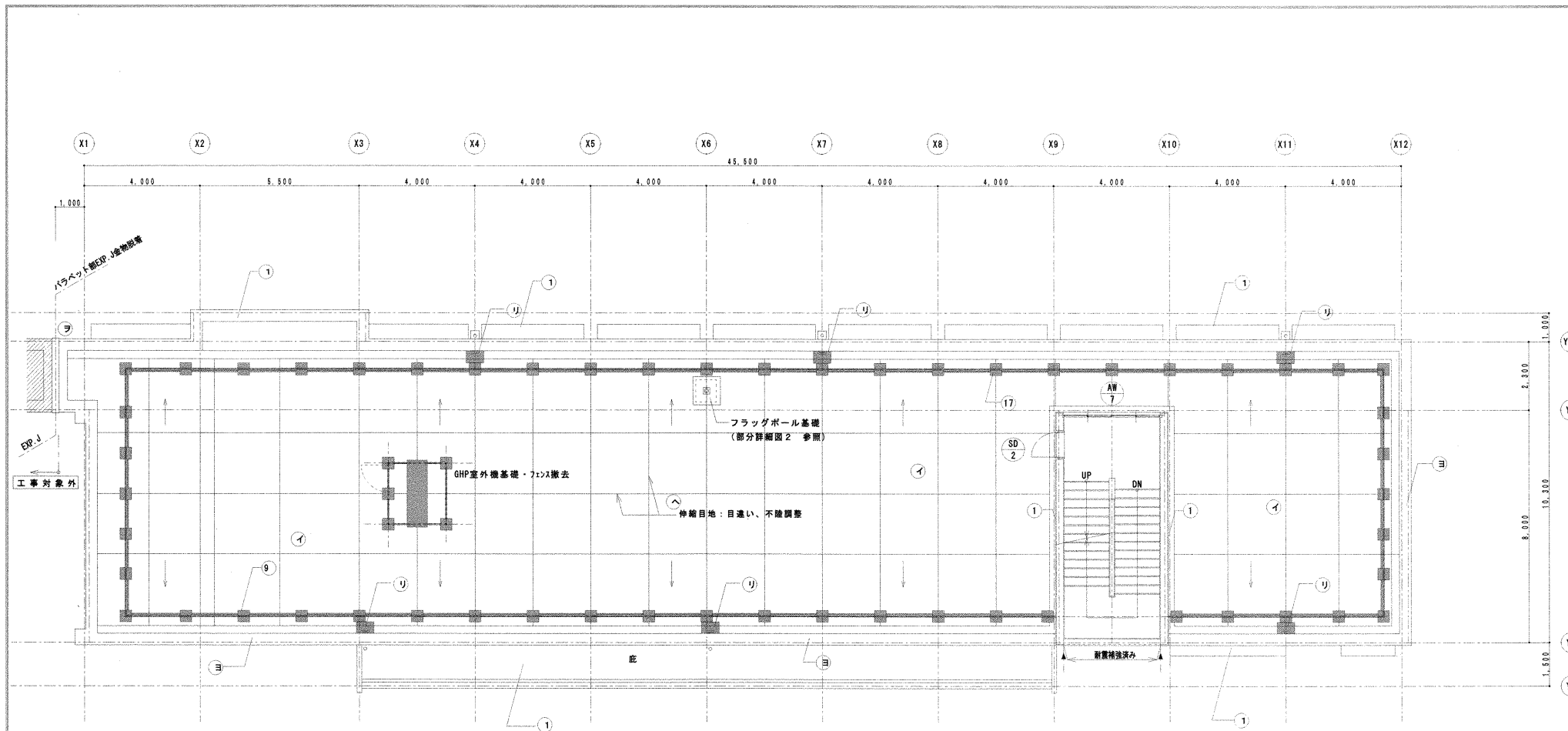
21 / A



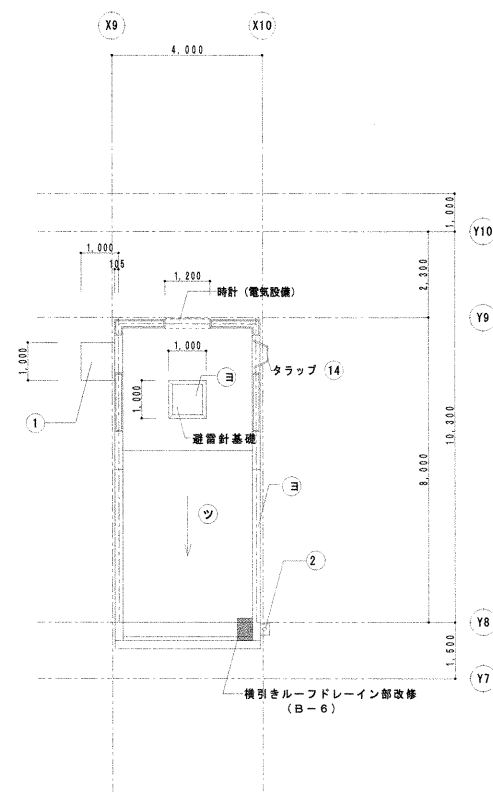
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 堅壁取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び張り金物共)新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建築金具取り替え	下地調整RB種 網止めJIS K 5674 SOP 22
⑦ EXP、J改修	一時取り外し後再取付け
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 バルコニー笠木:人研ブロック	バルコニー笠木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H=1;250基礎共H=1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(タコ打替え W10~15)	化粧目地軸
⑪ シーリング(タコ打替え W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(タコ打替え W20~25)	EXP、J取合い部
⑬ シーリング(タコ打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:PB-2処理の上 SOP塗膜R種
⑮ パーティション(水平部)WP塗撤去 鉄柱:DP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄柱:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ファイバー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 歩行・給排水工法 ステンレス脱気管新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去(厚さ、不陸調整) シート防水層付置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレ(鋼鉄製コルタル携付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ワ EXP、J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヰ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト笠木(防水モルタルにて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルにて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
▲	シーリング PU-2(ポリウレタン系)
---	範囲の始点 終点を示す
	アスベスト含有建材を示す
凡例	
AD	建築記号を示す
■	工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
4階平面図(現況・改修)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
市長 市長補佐 係長 主査 担当者 		株式会社 建築研究所 T-777-777 総括 担当者 	22 / A
原寸図		0 25 50 75	



屋根伏図 (現況) S.1:100



塔屋屋根伏図 (現況) S.1:100

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修施工標準図による
② 笠樋取り替え	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水樋パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R8種 錆止めJIS K 6674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し保護
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑧-2 バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1:250 基礎共 H-1.500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (タリウ) W10-15)	化粧目地
⑪ シーリング (タリウ) W20-25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (タリウ) W20-25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング (タリウ) W10-15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R8-2処理の上 SOP塗替R種
⑮ パーティション: 水平型VP塗撤去 鉄骨: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄骨: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (フィラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気膜新設 (1ヶ所/8.0㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタルt-20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフトレイン (鋼製製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP. J金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
カ パラベット笠木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
ク 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
コ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- 範囲の始点終点を表す

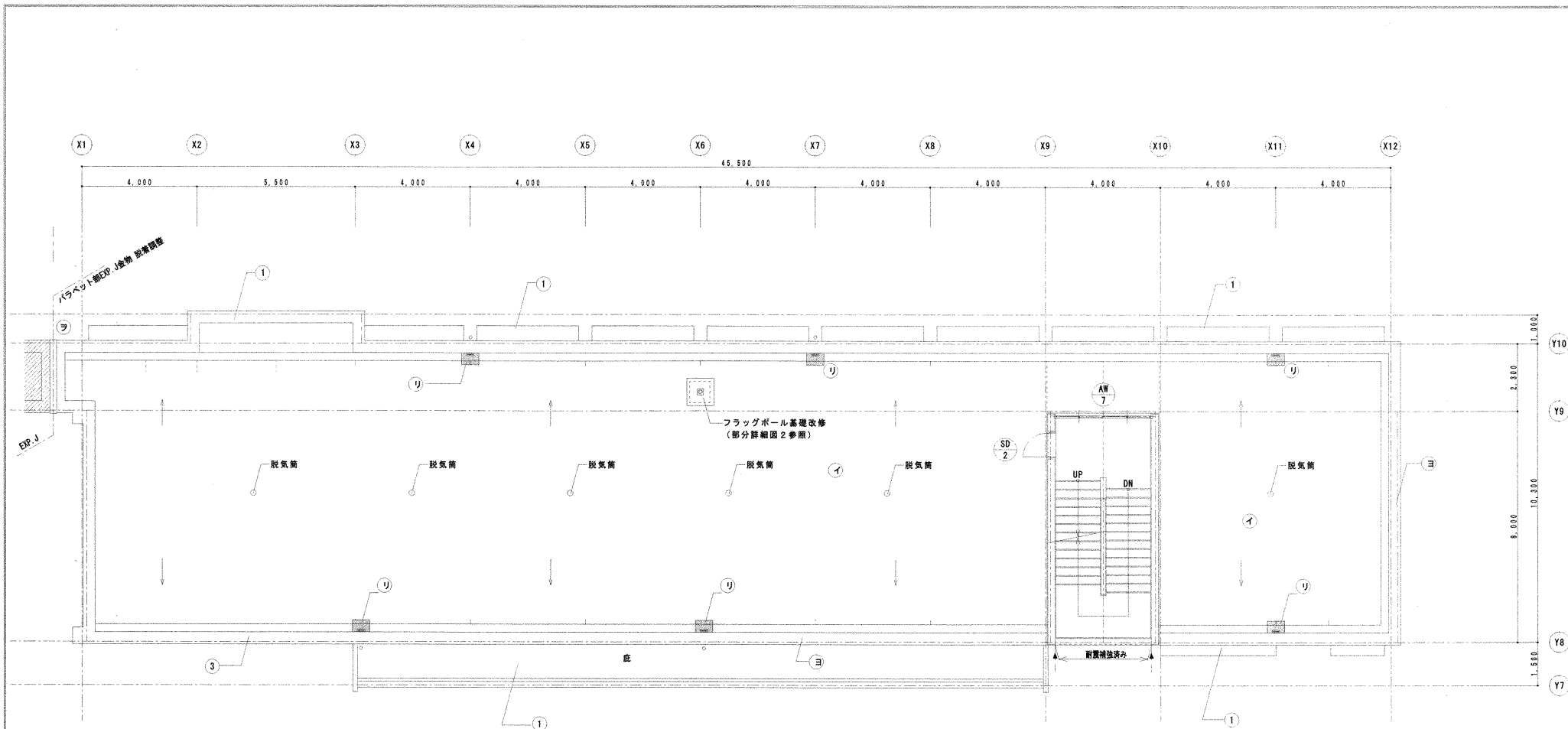
- 凡例
- AD** 建築記号を示す
 - 撤去を示す
 - ▨ 工事対象外を示す

マスタ引継ぎ資料を示す

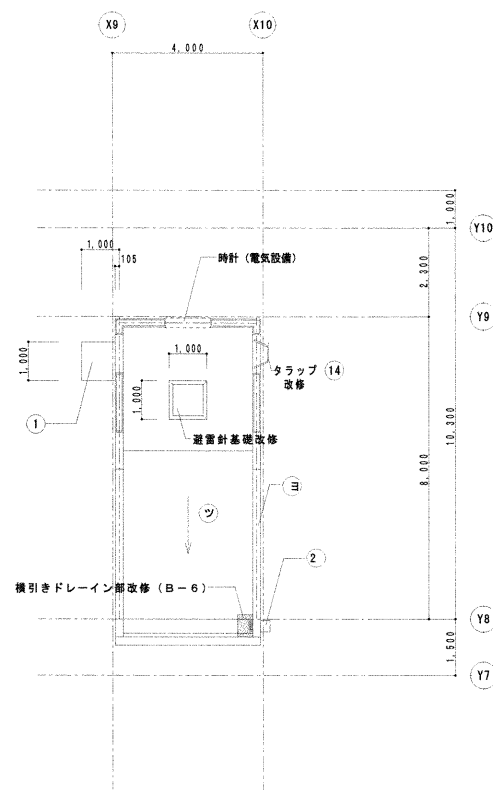
訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
屋根伏図 塔屋屋根伏図 (現況)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当	担当	担当	担当
株式会社 建築研究所 7-47-7		総括	担当
		23	A





屋根伏図 (改修) S.1:100



塔屋屋根伏図 (改修) S.1:100

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修施工標準による
② 笠取替	既設除去処分、カラーVP100 (支持及び覆み金物共) 新設
③ 飾り網取り替	既設除去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取り替	既設除去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替	既設除去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 網製建具交換替	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 SOP
⑦ EXP、J改修	一時取り外し後再取
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑧-2 パルコニー笠木:人研ブロック	パルコニー笠木: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去 (H-1:250 基礎共 H-1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※999) W10-15)	化粧目地
⑪ シーリング (※999) W20-25)	打隠目地
⑫ シーリング (※999)打替え W20-25)	EXP、J取合い部
⑬ シーリング (999)打替え W10-15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替	鉄部: RB-2処理の上 SOP塗後B種
⑮ パーテーション: (水平部)VP塗撤去 鉄部: OP塗	パーテーション: ケイカル板EP塗新設 鉄部: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 歩歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタル-20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフトレン (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP、J金物 (パラペット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ パラペット笠木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

---> モルタルカッター切を示す
 ---> コンクリートカッター切を示す
 ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
 ---> 範囲の始点 終点を表す

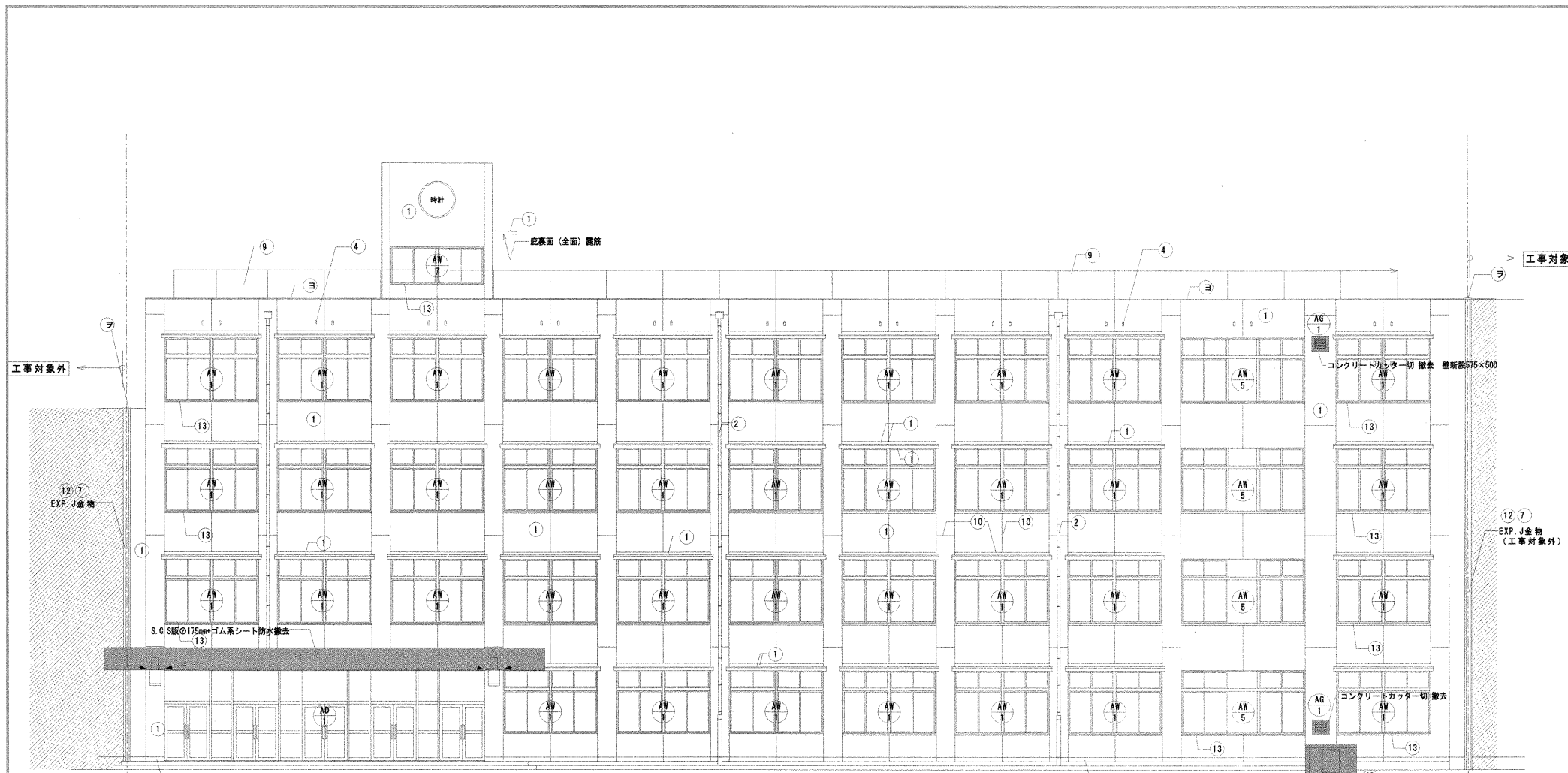
凡例
 AD** 建築記号を示す
 ■ 新設を示す

☁️ アスベスト含有建材を処理

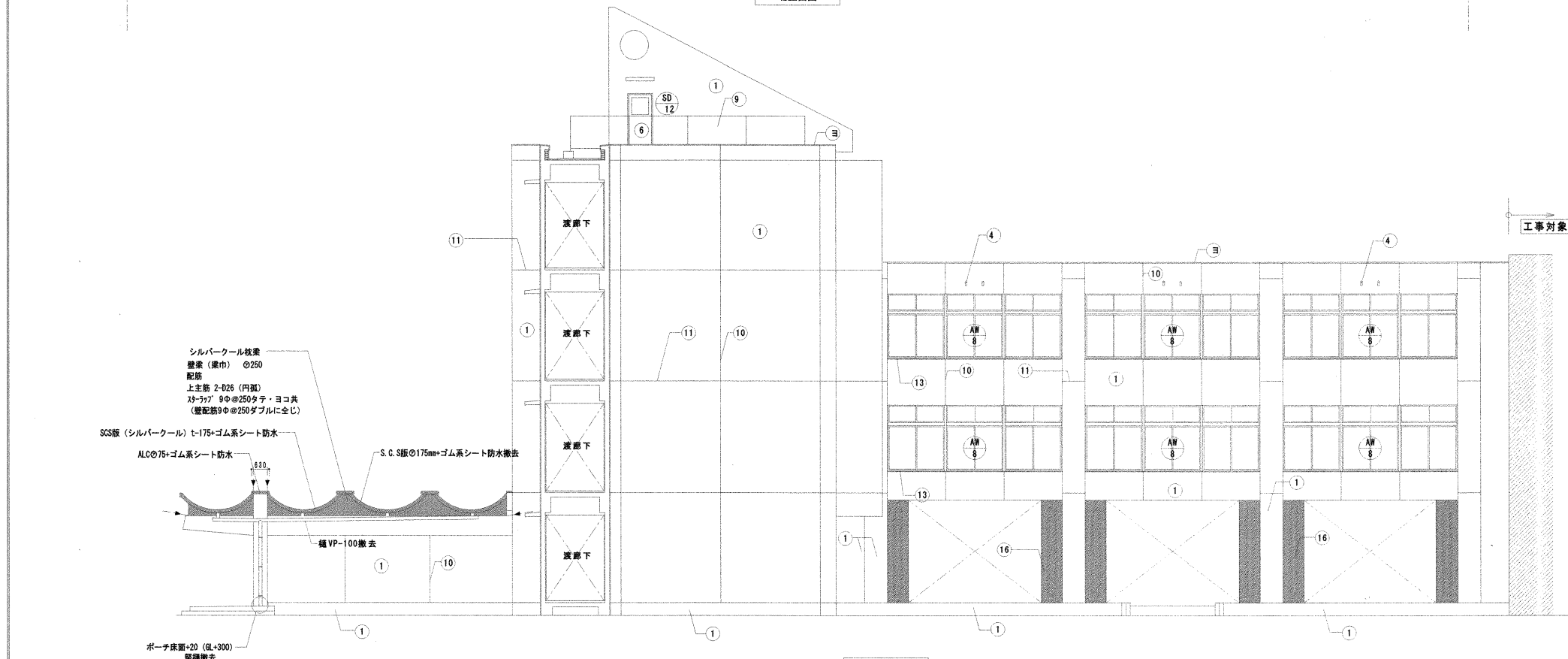
訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
屋根伏図 塔屋屋根伏図 (改修)		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部 株式会社 建築研究所 7-7'-'ン		課長 課長補佐 係長 主査 担当者	総括 担当者
		24 / A	





北立面図



西立面図

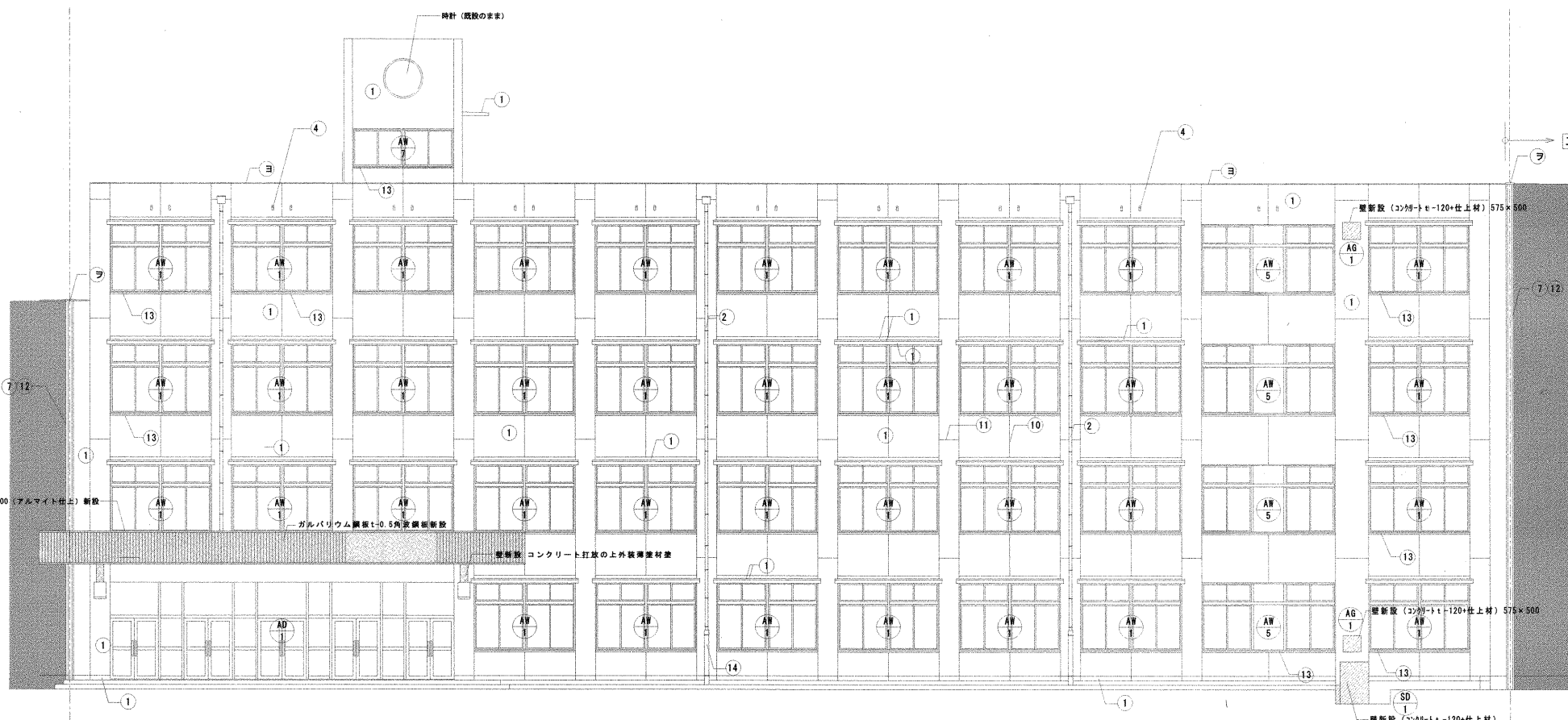
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修施工標準図による
② 壁種取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び組み金物等)新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整RB種 錆止めJIS K 5674 SOP 塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し置留
⑧-1 面台ブロック:人研ブロック	面台ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 パルコニ窓木:人研ブロック	パルコニ窓木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H-1;250基礎共H-1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(クワイク W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング(クワイク W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(クワイク打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(クワイク打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部:RB-2処理の上 SOP塗装8種
⑮ パーティション(大平形)VP塗撤去 鉄棒:OP塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄棒:SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルt-20 一部撤去(洋基、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフレッド(鋼鉄製コールタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ラ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ワ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト窓木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

- モルタルカッター切 を示す
 - コンクリートカッター切 を示す
 - ← シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
 - 範囲の始点 終点 を表す
- ☁️ アメストB系防水材を示す

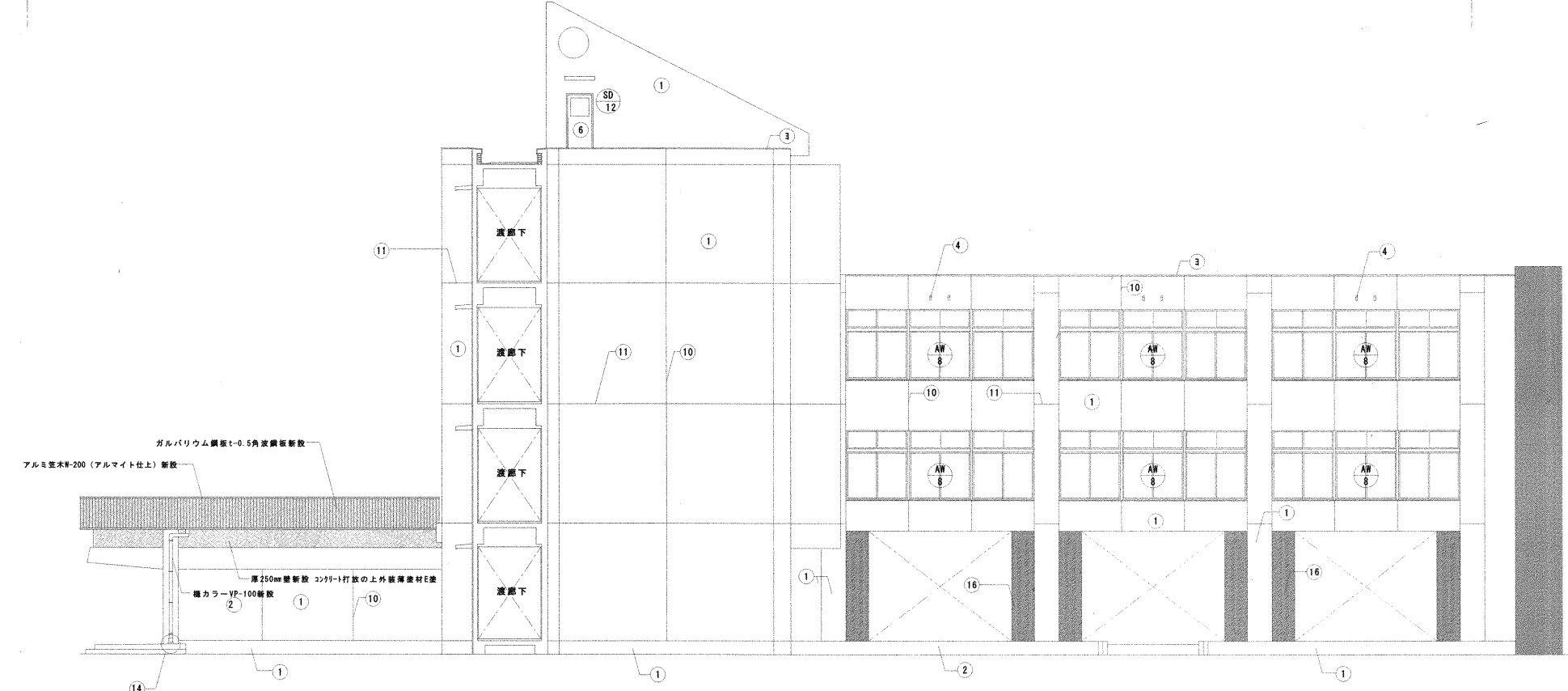
- 凡例
- AD 建具記号を示す
 - 撤去を示す
 - コンクリートカッター切
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図1(北側立面・西側立面)現況図		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
区市 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者		株式会社 建築研究所「ア」→ 総括 担当者	25
原寸図		0 25 50 75	



北立面図



西立面図

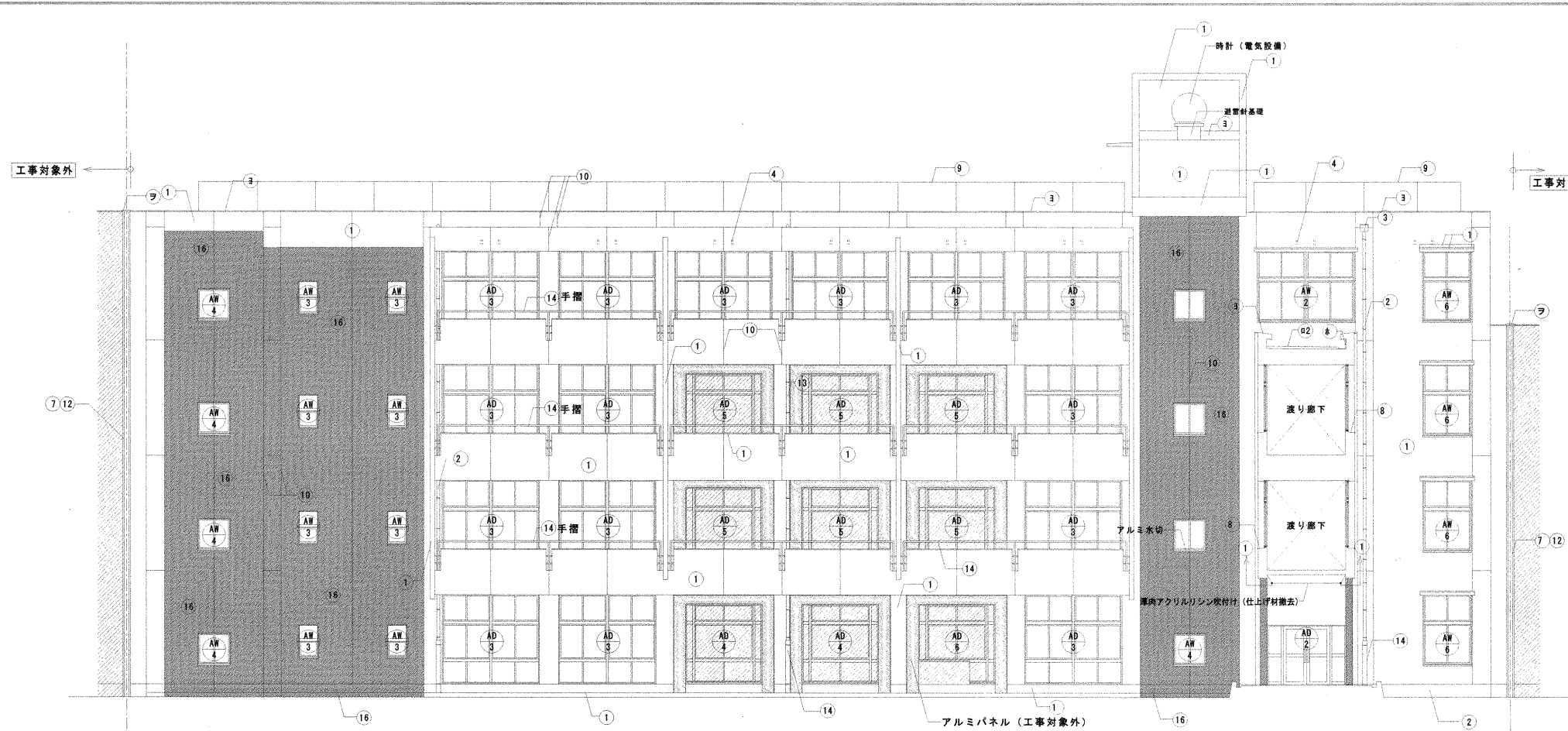
改修項目	改修内容
1 外壁改修	外壁改修工事標準による
2 壁補修	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び埋込み物共)新設
3 飾り剥離	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
4 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
5 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
6 鋼製建具交換	下地調整R付種 錆止めJIS K 5674 SGP塗
7 EXP. J改修	一時取り外し後
8-1 面合ブロック:人研ブロック	面合ブロック:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
8-2 パルコニー窓木:人研ブロック	パルコニー窓木:はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
9 ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共H=1.500)	撤去処分(基礎共)
10 シーリング(ク)約1/2 W10~15)	化粧目地物
11 シーリング(ク)約1/2 W20~25)	打掃目地
12 シーリング(ク)約1/2 W20~25)	EXP. J取合い部
13 シーリング(ク)約1/2 W10~15)	開口部廻り
14 鉄部塗り替え	鉄部:R付種の上 SGP塗
15 パーティション(大平塊)撤去 鉄部:0F塗	パーティション:ケイカル板EP塗新設 鉄部:SGP塗替
16 コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押しコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改修アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筋新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改修アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフレン(鋼鉄製コールタール残付)	ストレナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP. J金物(パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヅ 屋上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
30 パラベット笠木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- 範囲の始点 終点を示す

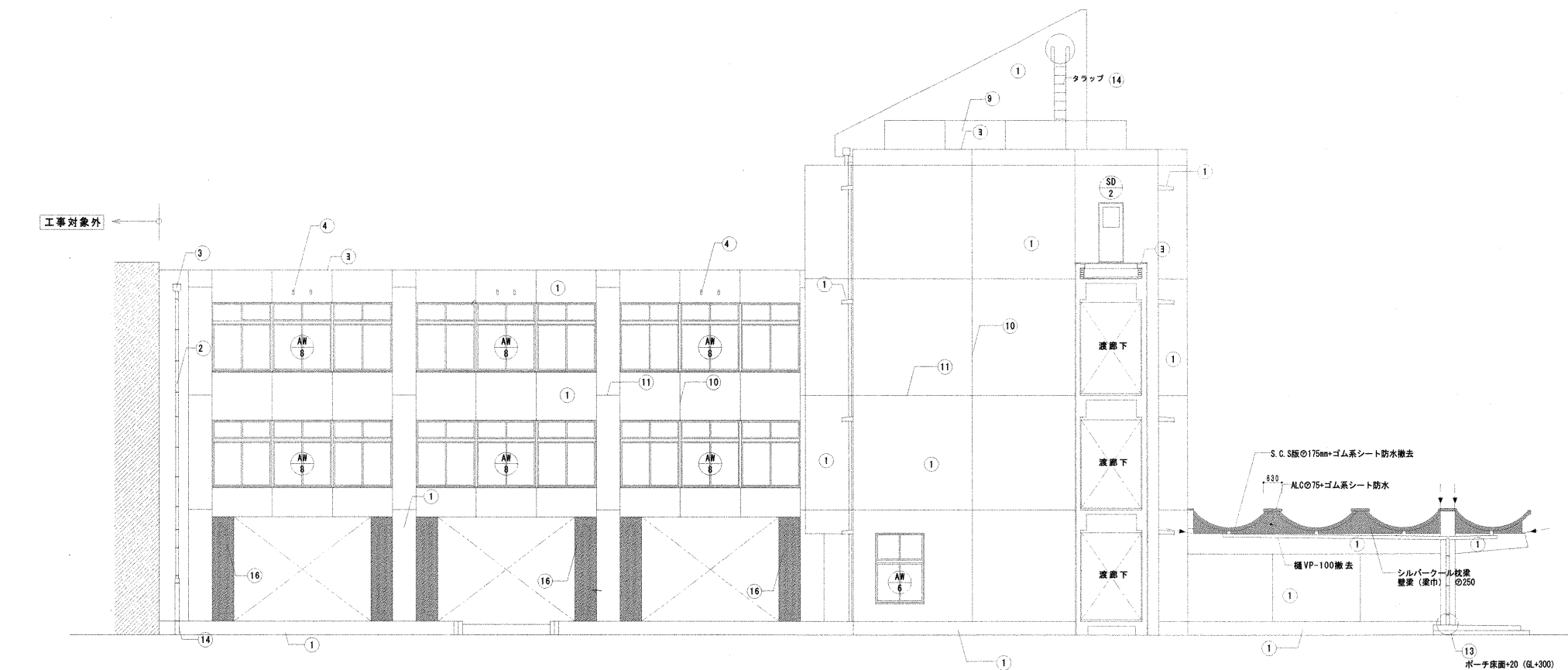
- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 新設部を示す
 - 工事範囲対象外
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修工事						設計完了日	2016年12月
立面図1(北側立面・西側立面)改修図						工事発注日	
						S/Cサイズ	1/100
						原寸紙サイズ	A1
区市 建築部 建築部 建築部 建築部 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者						株式会社 建築研究所 J-TY	26 / A
						26 / A	
縮尺 0 25 50 75							



南立面図



東立面図

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準による
② 壁取替	既設撤去処分、カラーVP100 (支持及び組み金物共) 新設
③ 飾り取替	既設撤去処分、塩ビ製カラー (裏付き) 新設
④ 天井換気パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑤ 水樋パイプ取替	既設撤去処分、カラーVP50新設 (シール共)
⑥ 鋼製器具塗装替	下地調整R8種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し確認
⑧-1 面合ブロック: 人研ブロック	面合ブロック: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑧-2 バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: はつり後防水モルタル塗り (A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去 (H=1,250 基礎共 H=1,500)	撤去処分 (基礎共)
⑩ シーリング (※別枠) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング (※別枠) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング (※別枠) 打替え W20~25)	EXP. J 取合い部
⑬ シーリング (※別枠) 打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替	鉄部: R8-2処理の上 SOP塗装R種
⑮ パーティション: 大平板VP撤去 鉄枠: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄枠: SOP塗
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整 (ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上 押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設 (1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水 (シート防水)	下地均しモルタル+20 一部撤去 (浮き、不陸調整) シート防水層新設 機械固定 (露出工法) 新設
ハ 防水立上り (押えレング積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上 改質アスファルト防水施工 (機械固定工法)
ホ 防水立上り (シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上 シート防水層新設
ニ 伸縮目地 (アスファルトピッチ充填)	突出部目地はらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフドレン (鋼鉄製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上 改修用ドレンφ100用新設
エ EXP. J 金物 (パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設 (ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ パラベット笠木 (防水モルタルこて押え)	下地調整の上 ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上 ウレタン塗膜防水 (X-2) 施工

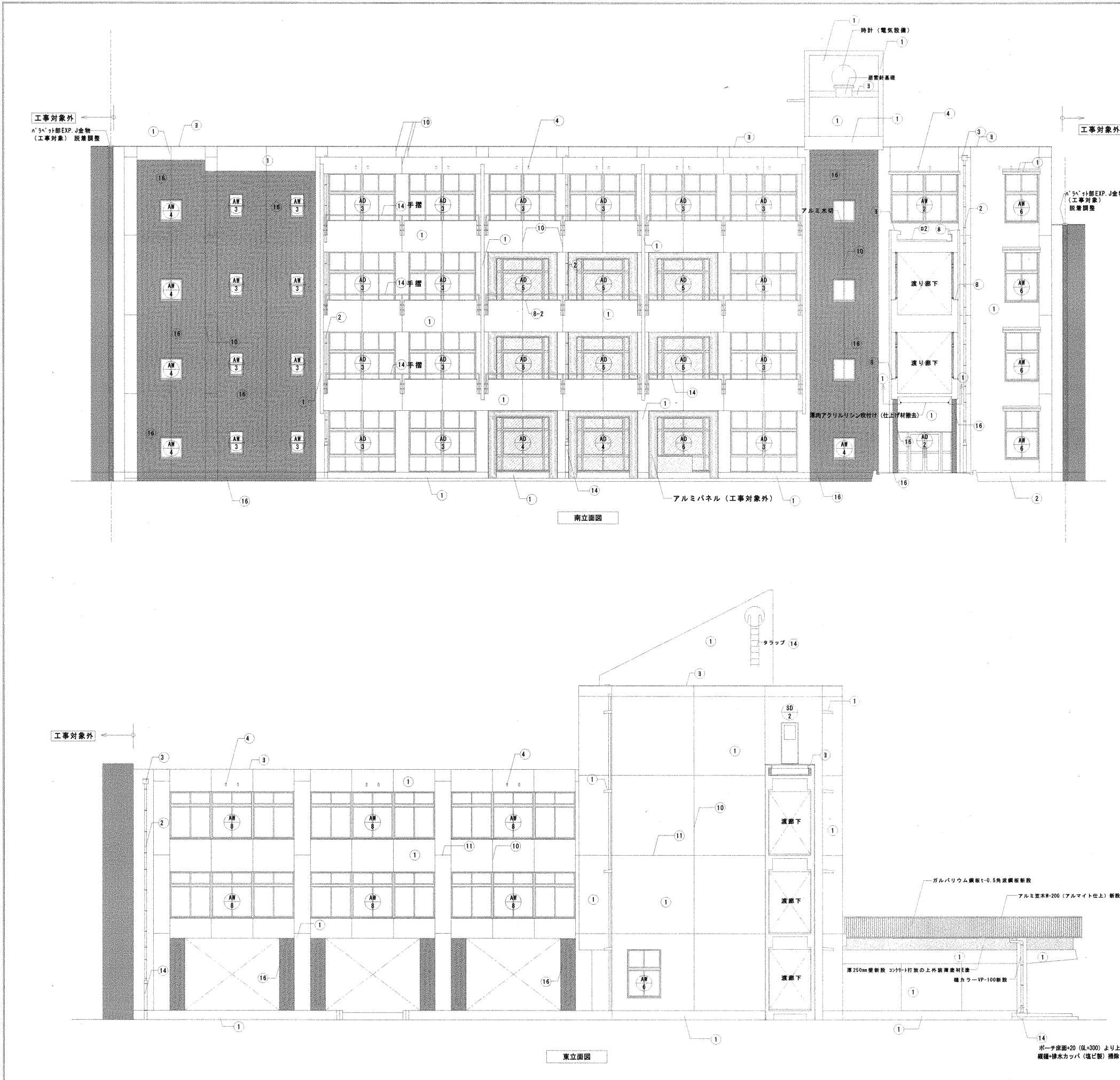
- モルタルカッター切を示す
- コンクリートカッター切を示す
- ▲ シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
- 範囲の始点 終点を示す

- 凡例
- AD 器具記号を示す
 - 撤去を示す
 - コンクリートカッター切
 - 耐震補強工事済壁を示す
 - 工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図3 (南面・東面) 現況図		工事発注日	
		S.C.サイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
課長	課長補佐	係長	主査
担当者	担当者	担当者	担当者
27		A	





改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工標準図による
② 窓枠取り替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び覆み金物共)新設
③ 扉枠取り替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R8補修 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP、J改修	一時取り外し補修
⑧-1 面台ブロック：人研ブロック	面台ブロック：はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 パルコニ笠木：人研ブロック	パルコニ笠木：はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H-1;250 基礎共H-1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(※90%) W10~15)	化粧目地
⑪ シーリング(※90%) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(※90%)打替え W20~25)	EXP、J取合い部
⑬ シーリング(※90%)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部：R8-2処理の上 SOP塗替
⑮ パーテーション：次平紙/VP塗撤去 鉄棒：OP塗	パーテーション：ケイカル板EP塗新設 鉄棒：SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(ファイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気管新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 屋上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ニ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
ウ 横引きルーフドレン(鋼製製コールタール焼付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
エ EXP、J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
オ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
カ バラベツト笠木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
キ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ク 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
▲	シーリング PU-2 (ポリウレタン系)
—	範囲の始点 終点を表す

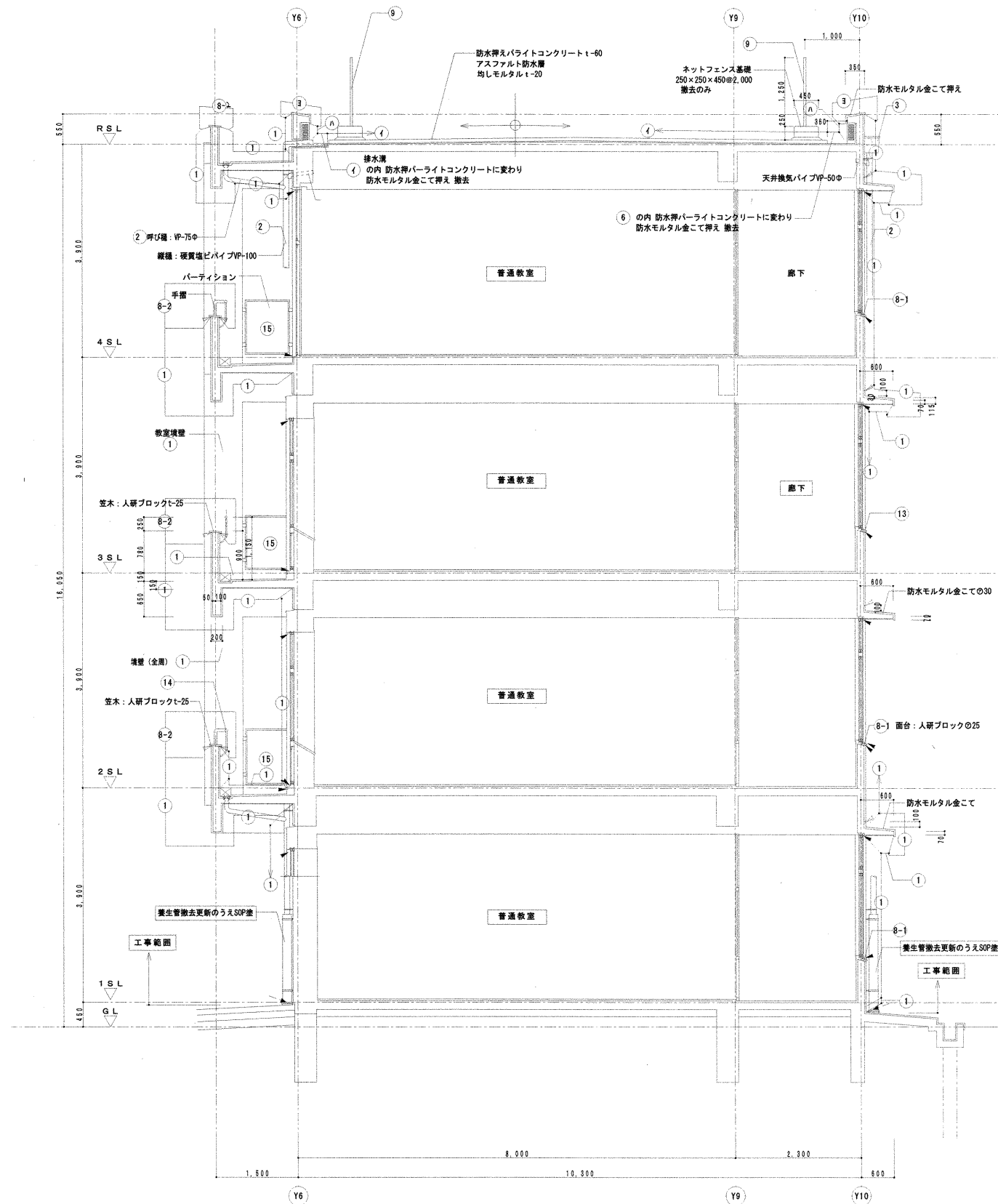
凡例

- AD 器具記号を示す
- 新設部を示す
- 工事範囲対象外
- アルミパネル仕上げ(工事対象外)
アルミパネル寸法 サッシ寸法 W-435×2 H-425 (360+20+45)
- 耐震補強工事箇所を示す
- 工事対象外を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
立面図4(南面・東面)改修図		工事発注日	
		SCサイズ	1/100
		原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部	株式会社 建築研究所 7-47-7	総括 担当者	28 / A
課長 課長補佐 係長 主査 担当者	代表取締役 代表取締役	総括 担当者	

原寸図 0 25 50 75



教室棟改修断面詳細図 S.1:50

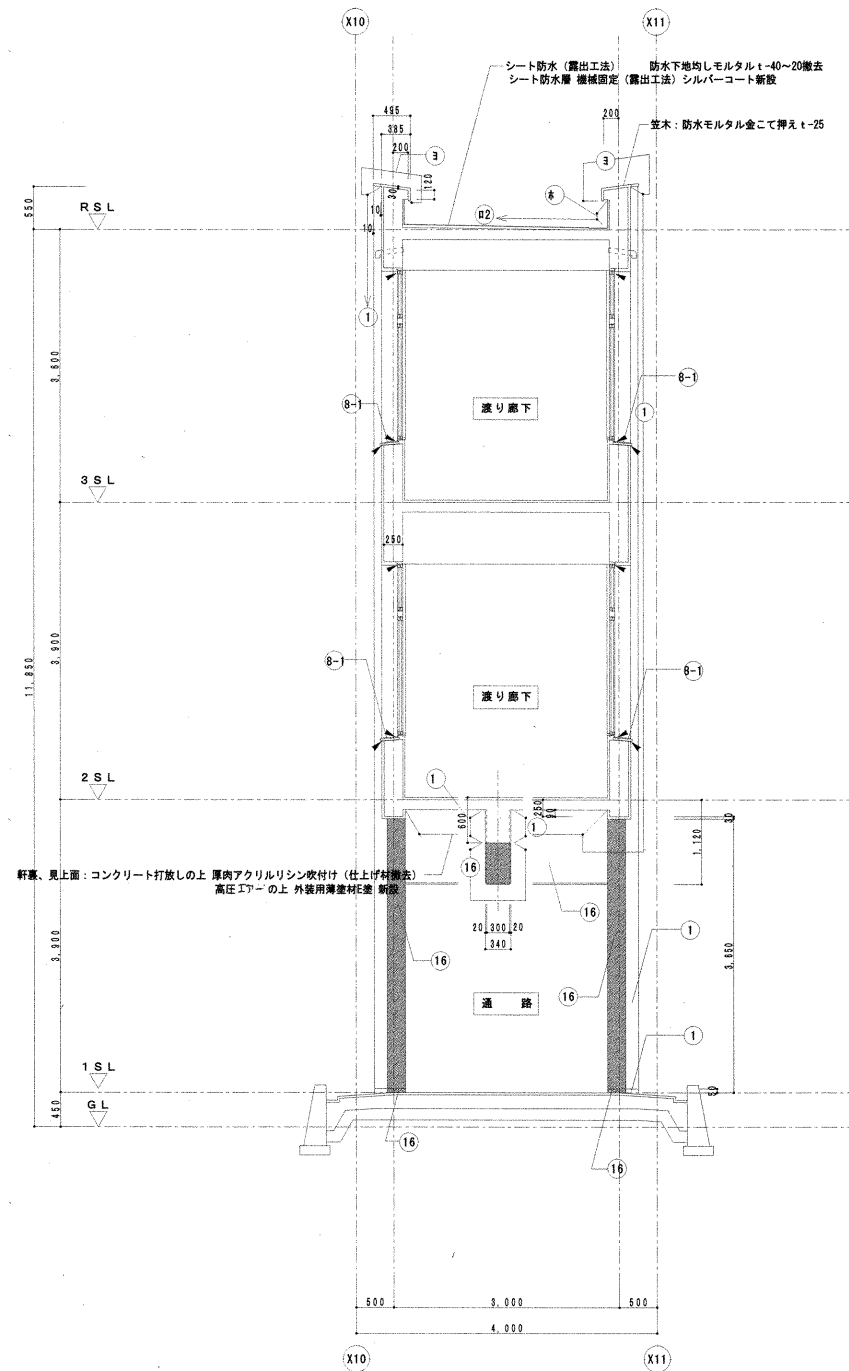
改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙取り替え	既設撤去部分、カラーVP100(支持及び編み金物共)新設
③ 飾り網取り替え	既設撤去部分、塩ビ製カラー(裏付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去部分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水取パイプ取り替え	既設撤去部分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具撤去	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP塗
⑦ EXP. J改修	一時取り外し撤去
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 バルコニー窓木: 人研ブロック	バルコニー窓木: はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H-1; 250 基礎共 H-1,500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(*914) W10~15)	化膿目地他
⑪ シーリング(*914) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(*914)打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(シコン)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R2-2処理の上 SOP塗装B種
⑮ パーティション(水平低)WP塗撤去 鉄棒: OP塗	パーティション: ケイカル板EP塗新設 鉄棒: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フィラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押えコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非多行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度) 下地均しモルタルt-20 一部撤去(浮き、不陸調整) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ロ 屋上防水(シート防水)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地ははい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレンドレン(鋼製製コルタール換付)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ワ EXP. J金物(バラベツト)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヰ 屋上フェンス	H=1,500 基礎400×400×300
ヨ バラベツト窓木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

- モルタルカッター切を示す
 - コンクリートカッター切を示す
 - ▲ シーリング PU-2(ポリウレタン系)
 - 範囲の始点終点を表す
- アスベスト含有建材を系示

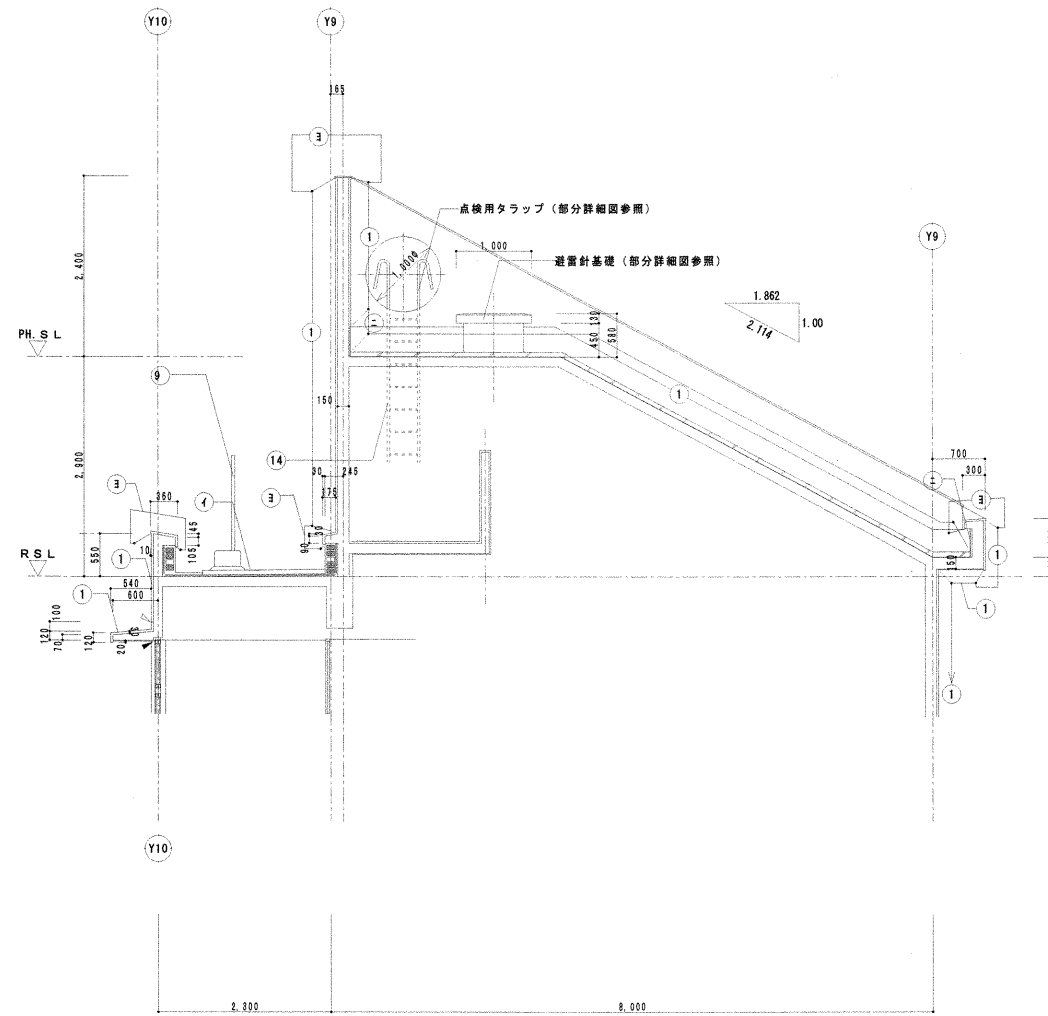
- 凡例
- AD 建築記号を示す
 - 撤去を示す

訂正後

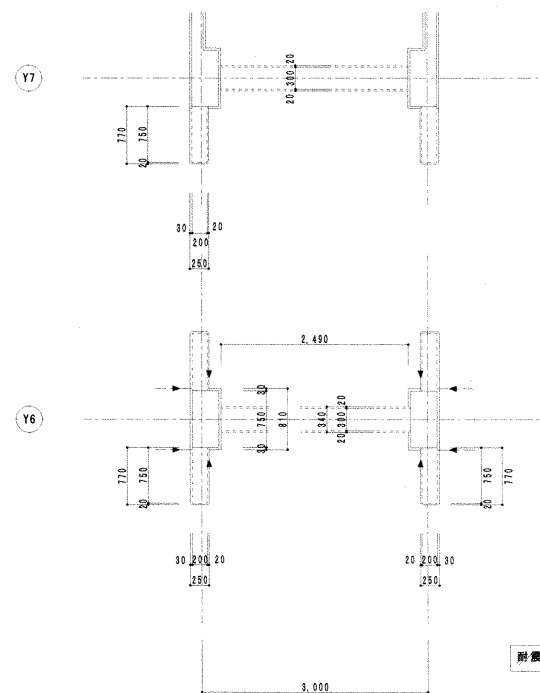
福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
断面詳細図1(教室棟)		工事発注日	
		SCサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A1
導市 建築都市局 建築部 課長 課長補佐 係長 主査 担当者		株式会社 建築研究所 T-TEC 総務 担当者	
		29 / A	
原寸図 0 25 50 75			



渡廊下改修断面詳細図 S.1:50



B階改修断面詳細図 S.1:50



附帯補強壁詳細図 S.1:50

改修項目	改修内容
① 外壁改修	外壁改修工事標準図による
② 壁紙剥離替え	既設撤去処分、カラーVP100(支持及び張り金物共)新設
③ 断り剥離替え	既設撤去処分、塩ビ製カラー(蓋付き)新設
④ 天井換気パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑤ 水抜パイプ取り替え	既設撤去処分、カラーVP50新設(シール共)
⑥ 鋼製建具塗装替え	下地調整R日種 錆止めJIS K 5674 SOP ²
⑦ EXP. J改修	一時取り外し復旧
⑧-1 面台ブロック: 人研ブロック	面台ブロック: はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑧-2 バルコニー笠木: 人研ブロック	バルコニー笠木: はつり後防水モルタル塗り(A-55による)
⑨ ネットフェンス撤去(H=1.250 基礎共 H=1.500)	撤去処分(基礎共)
⑩ シーリング(※9/14) W10~15)	化膿目地地
⑪ シーリング(※9/14) W20~25)	打継ぎ目地
⑫ シーリング(※9/14)打替え W20~25)	EXP. J取合い部
⑬ シーリング(※9/14)打替え W10~15)	開口部廻り
⑭ 鉄部塗り替え	鉄部: R2-2処理の上 SOP塗後R種
⑮ パーテション(※9/14)VP塗撤去 鉄材: OP塗	パーテション: ケイカル板EP塗新設 鉄材: SOP塗替
⑯ コンクリート打放しの上 外装用薄塗材 E 塗	高圧水洗浄 下地調整(フイラー処理) 外装用薄塗材 E 塗
イ アスファルト防水の上押しコンクリート仕上げ	既設防水高圧水洗浄の上改質アスファルト防水施工(機械固定工法) 非歩行・絶縁工法 ステンレス脱気筒新設(1ヶ所/80㎡程度)
ロ 崖上防水(シート防水)	下地均しモルタルt=20 一部撤去(厚さ、不連続部) シート防水層存置 機械固定(露出工法)新設
ハ 防水立上り(押えレンガ積み保護モルタル仕上げ)	樹脂モルタルにて下地調整の上改質アスファルト防水施工(機械固定方法)
ホ 防水立上り(シート防水)	既設撤去、樹脂モルタルにて下地調整の上シート防水層新設
ヘ 伸縮目地(アスファルトピッチ充填)	突出部目地はいらい、不陸はモルタルにて埋戻しのこと
リ 横引きルーフトレン(鋼鉄製コールタール塗付け)	ストレーナー・防水押え撤去の上改修用ドレンφ100用新設
ヲ EXP. J金物(パラベット)	一時取り外し再取付け、ビスは新設(ステンレス製)
ヅ 崖上フェンス	H=1.500 基礎400×400×300
ニ パラベット笠木(防水モルタルこて押え)	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工
タ 設備架台	防水モルタルこて押え 基礎700×1,100×200
ツ 塗膜防水	下地調整の上ウレタン塗膜防水(X-2)施工

→	モルタルカッター切を示す
→	コンクリートカッター切を示す
→	シーリング PU-2(ポリウレタン系)
→	範囲の始点 終点を表す

AD	建具記号を示す
■	撤去を示す
■	耐震補強工事済壁を示す

訂正後

福泉中央小学校外壁改修外工事		設計完了日	2016年12月
断面詳細図(2) 渡廊下		工事発注日	
		S Cサイズ	1/50
		原寸紙サイズ	A 1
堺市 建築部 市局 建築部	株式会社 建築研究所 T-117-11	課長	担当
課長補佐	係長	主査	担当者
課長	課長補佐	係長	主査
課長補佐	係長	主査	担当者

原寸図 0 25 50 75

参考明細書正誤表

工事名称:福泉中央小学校外壁改修外工事

誤					正					備考
明細書 No.	名称	摘要	数量	単位	明細書 No.	名称	摘要	数量	単位	
P8	高圧エア-清掃	細幅 アル骨用 W<=100	247	m	P8	人研面台はつり	窓面台・水切り(全面)アル骨	247	m	追加
1行目					1行目		100<W<=200 集積共			
直接工事費					直接工事費					
P8	吸水防止撥水剤塗布		247	m	P8	高圧エア-清掃	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m	修正
2行目					2行目					
直接工事費					直接工事費					
					P8	特殊シリ-系浸透性吸水防止剤	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m	追加
					3行目	塗布				
					直接工事費					
					P8	ホ-リマーペースト塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m	追加
					4行目					
					直接工事費					
					P8	ホ-リマーセメントモルタル下塗り	現場調合 アル骨用	247	m	追加
					5行目		窓面台・水切り 100<W<=200			
					直接工事費					
					P8	亀裂防止ネット貼付	役物 アル骨用 窓面台・水切り	247	m	追加
					6行目		100<W<=200			
					直接工事費					
					P8	防水モルタル塗り	窓面台・水切り 100<W<=200	247	m	追加
					7行目					
					直接工事費					
					P8	けい酸質系塗料塗布	細幅 100<W<=200	247	m	追加
					8行目					
					直接工事費					

誤					正					
明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	備 考
					P8	誘発目地	W=15 目地棒、シーリング共	7.2	m	追加
					9行目	目地切り				
					直接工事費					
P14	吸水防止撥水剤塗布		72	m	P14	人研笠木はつり	笠木部(全面)アル骨	72	m	追加
13行目					12行目		100<W<=200 集積共			
直接工事費					直接工事費					
					P14	特殊シリ系浸透性吸水防止剤	細幅 アル骨用 100<W<=200	72	m	追加
					14行目	塗布				
					直接工事費					
					P14	ホリマーペースト塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	72	m	追加
					15行目					
					直接工事費					
					P14	ホリマーセメントモルタル下塗り	現場調合 アル骨用	72	m	追加
					16行目		笠木 W<=300			
					直接工事費					
					P14	亀裂防止ネット貼付	役物 アル骨用 笠木	72	m	追加
					17行目		W<=300			
					直接工事費					
					P14	防水モルタル塗り	笠木 100<W<=200	72	m	追加
					18行目					
					直接工事費					
					P14	けい酸質系塗料塗布	細幅 100<W<=200	72	m	追加
					19行目					
					直接工事費					
					P14	誘発目地	W=15 目地棒、シーリング共	5.4	m	追加
					20行目	目地切り				
					直接工事費					
P21	ハレーション部撤去	アスベスト含有 集積共	50.4	m ²	P22	ハレーション部撤去	アスベスト含有 集積共	4.4	m ²	修正
7行目					7行目					
直接工事費					直接工事費					

誤					正					
明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単位	備 考
P22	パターション部新設	EP-G塗装共	54.4	m ²	P23	パターション部新設	EP-G塗装共	4.4	m ²	修正
9行目					9行目					
直接工事費					直接工事費					
					P29	普通コンクリート	JIS A5308 FC=21 S18	4.8	m ³	追加
					2行目		粗骨材20			
					直接工事費					
					P29	コンクリート打設手間		1	式	追加
					3行目					
					直接工事費					
					P29	コンクリートポンプ圧送	基本料共	1	式	追加
					4行目					
					直接工事費					
					P29	型枠	打放合板型枠B種	16.8	m ²	追加
					5行目		ラーメン構造 地上軸部			
					直接工事費		階高3.5~4.0m程度			
					P29	型枠運搬費		1	式	追加
					6行目					
					直接工事費					
					P29	打放し面補修	B種コン処理 部分目違いばらい	16.8	m ²	追加
					7行目					
					直接工事費					
					P30	差筋アンカー	横向き D13 L600	16	本	追加
					16行目					
					直接工事費					
					P30	差筋アンカー	下向き D13 L600	86	本	追加
					17行目					
					直接工事費					

誤					正					
明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単 位	明細書 No.	名 称	摘 要	数量	単 位	備 考
P29	天井(傾斜部)	厚12.5 不燃 突付け	124	m ²	P31	天井(傾斜部)	厚12.5 不燃 突付け	124	m ²	修正
20行目	せっこうボード	EP塗共			8行目	せっこうボード	EP塗共			
直接工事費	張り(GB-R)				直接工事費	張り(GB-R)	軽量鉄骨天井下地共			

校舎改修		外壁改修 (アル骨)			窓面台部改修	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
人研面台はつり	窓面台・水切り (全面)アル骨 100<W<=200 集積共	247	m			
高圧エア-清掃	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m			
特殊シン系浸透性 吸水防止剤塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m			
ポ リマーヘ ースト塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	247	m			
ポ リマーセメントモルタル 下塗り	現場調査 アル骨用 窓面台・水切り 100<W<=200	247	m			
亀裂防止ネット貼付	役物 アル骨用 窓面台・水切り 100<W<=200	247	m			
防水モルタル塗り	窓面台・水切り 100<W<=200	247	m			
けい酸質系塗料塗 布	細幅 100<W<=200	247	m			
誘発目地 目地切り	W=15 目地棒、シーリング 共	7.2	m			
計						

校舎改修		外壁改修 (アル骨)		笠木部改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(ハ ^ラ ハ ^ッ ト笠木)						
外壁モルタルはつり	笠木部 (全面)アル骨 300<W<=400 集積共	150	m			
高圧エア-清掃	細幅 アル骨用 300<W<=400	150	m			
特殊シン系浸透性 吸水防止剤塗布	細幅 アル骨用 300<W<=400	150	m			
ポリマーペースト塗布	細幅 アル骨用 300<W<=400	150	m			
ポリマーセメントモルタル 下塗り	現場調査 アル骨用 笠木 300<W<=400	150	m			
亀裂防止ネット貼付	役物 アル骨用 笠木 300<W<=400	150	m			
防水モルタル塗り	笠木 300<W<=400	150	m			
塗膜防水	ウレタン系 笠木 X-2	150	m			
誘発目地 目地切り	W=15 目地棒、シーリング 共	46.5	m			
(ハ ^ル コニー笠木)						
人研笠木はつり	笠木部 (全面)アル骨 100<W<=200 集積共	72	m			
高圧エア-清掃	細幅 アル骨用 100<W<=200	72	m			
特殊シン系浸透性 吸水防止剤塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	72	m			
ポリマーペースト塗布	細幅 アル骨用 100<W<=200	72	m			
ポリマーセメントモルタル 下塗り	現場調査 アル骨用 笠木 W<=300	72	m			
亀裂防止ネット貼付	役物 アル骨用 笠木 W<=300	72	m			
防水モルタル塗り	笠木 100<W<=200	72	m			
けい酸質系塗料塗 布	細幅 100<W<=200	72	m			
誘発目地 目地切り	W=15 目地棒、シーリング 共	5.4	m			

校舎改修	外壁改修 (アル骨)			笠木部改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
計						

校舎改修		外壁改修 (アル骨)		その他改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(撤去)						
たてどい撤去	VP管 集積共	82.1	m			
かざります撤去	集積共	5	か所			
天井換気パイプ撤去	50φ 集積共	50	か所			
エキスパンジョイント脱着	外壁	83.1	m			
エキスパンジョイント脱着	屋上(パラペット)	10.4	m			
パーテーション部撤去	アースト含有 集積共	4.4	m ²			
機械設備土間撤去	積込み共	1.6	m ³			
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	112	m			
屋上機械設備基礎撤去	積込み共	0.5	m ³			
屋上メッシュフェンス撤去	H1200	99.9	m			
屋上機械廻りメッシュフェンス撤去	H1200	8.2	m			
メッシュフェンス仮撤去	H1800	16.6	m			
ダストシュート撤去	集積場および階段部撤去 AG-1廻り撤去	1	か所			
植栽用ネットカーテン脱着	W12m程度	1	式			
樹木枝払い	集積共	1	式			
産業廃棄物スクラップ控除		▲1	式			
(改修)						
硬質ポリ塩化ビニル管とい学校	径100 金物溶解亜鉛メッキ、SUSボルト共	82.1	m			
かざります	塩ビ既製品蓋付 径100用	5	か所			

校舎改修		外壁改修 (アル骨)		その他改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
足元排水管カバー	φ100	5	か所			
天井換気パイプ	塩ビφ50φ	50	か所			
機械設備 土間復旧	打設手間共	1.6	m ³			
機械設備基礎	550×1200×200 材工共	0.7	m ²			
室外機 メッシュフェンス新設	H1800	3.5	m			
メッシュフェンス復旧	H1800	16.6	m			
鉄部 塗替 (SOP)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止共	0.8	m ²			
鋼製建具 塗替 (SOP)	鋼製建具面 工程B種 塗料1種 錆止共	9.4	m ²			
パーテーション部 新設	EP-G塗装共	4.4	m ²			
クリーニング	既設サッシ・ガラス (両面) 改修工事用 開口部面積	733	m ²			
ダストシュート改修	集積場および階段部改修 AG-1廻り改修	1	か所			
施工数量調査	調査図面、報告書作成含む 1601m ²	1	式			
計						

校舎改修		屋根改修 (昇降口)		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(躯体)						
普通コンクリート	JIS A5308 FC=21 S18 粗骨材20	4.8	m ³			
コンクリート打設手間		1	式			
コンクリートポンプ圧送	基本料共	1	式			
型枠	打放合板型枠B種 ラーメン構造 地上軸部 階高3.5~4.0m程度	16.8	m ²			
型枠運搬費		1	式			
打放し面補修	B種 コーン処理 部分目違いばらい	16.8	m ²			
鉄筋コンクリート用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D13	0.1	t			
鉄筋スクラップ 控除		▲1	式			
鉄筋加工組立		1	式			
鉄筋運搬費		1	式			
H形鋼	SS400 H-350×175×7×11	1.5	t			
H形鋼	SS400 H-300×150×6.5×9	2.9	t			
H形鋼	SS400 H-250×125×6×9	0.2	t			
H形鋼	SS400 H-200×100×5.5×8	0.3	t			
みぞ形鋼	SS400 C-150×75×6.5	1.3	t			
リップみぞ形鋼	SS400 C-100×50×20×3.2	1.3	t			
等辺山形鋼	SS400 L-65×65×6	0.1	t			
鋼板(切板)	SS400 PL-6	0.2	t			
鋼板(切板)	SS400 PL-9	0.2	t			

校舎改修		屋根改修（昇降口）		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼板(切板)	SS400 PL-16	0.1	t			
鉄骨スクラップ 控除		▲1	式			
鉄骨工場加工組立	44.3m/t 副資材共	7.7	t			
鉄骨錆止め塗料 塗り	鉄鋼面 工程B種 鉛・クロムフリーさび止め 工場錆止め含む	324	m ²			
鉄骨運搬		1	式			
現場建方		7.7	t			
鉄骨工場溶接		124	m			
鉄骨溶接試験	超音波探傷試験 第三者機関	1	式			
高力ボルト (トルシア型)	S10T M20 45mm	150	組			
高力ボルト (トルシア型)	S10T M19 45mm	44	組			
高力ボルト (トルシア型)	S10T M16 45mm	96	組			
高力ボルト本締め		1	式			
アンカーボルト	M16 L=200 ダブルナット付 材工共	16	本			
ブレース	ターンバックル・羽子板付 M19 材工共	1	式			
ベースモルタル	475×400	4	か所			
差筋アンカー	横向きD13 L600	16	本			
差筋アンカー	下向きD13 L600	86	本			
(外部)						
シート防水 平場、立上り コーナー部	ゴム系シート防水（熱溶着工法） 笠木、コーナー役物、ケミカル面戸共 断熱材、下地材共 189m ²	1	式			
底部前	カーGL鋼板t0.5 笠木、コーナー役物、ケミカル面戸共	45.5	m ²			

校舎改修		屋根改修 (昇降口)		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
トップライト	シーリング、ガラス共 施工費、運搬費共 9か所	1	式			
落とし口ドレン	縦引型φ100	4	か所			
軽量鉄骨天井下地	25形(屋外) ふところ1.0m未満 金属成形板用 @360 インサート含む	69.9	m ²			
アルミスパントレール	アルミ仕上t1.0 軽量鉄骨天井下地LGS-25共	69.9	m ²			
スパントレール用廻縁	アルミ仕上	76.6	m			
(内部)						
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチン 突付け 軽量鉄骨天井下地共	25.6	m ²			
天井 (傾斜部) せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 突付け EP塗共 軽量鉄骨天井下地共	124	m ²			
アルミジョイナー	ボード用	69.9	m			
出隅部寒冷紗張り		3.2	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	42.2	m			
計						